

The ZABBIX logo is displayed in white, uppercase letters within a red rectangular box. The background of the entire page is a dark blue space with glowing, wavy light trails and a field of small, distant stars.

ZABBIX

ENTERPRISE-CLASS MONITORING SOLUTION FOR EVERYONE

ALL-IN-ONE

OPEN-SOURCE

DISTRIBUTED MONITORING



Zabbix 社 (P2)



Zabbix パートナー (P13)



導入事例 (P25)



Enterpriseサポート&
サブスクリプション (P7)



Zabbixソフトウェア (P2)



Zabbixパートナーソリューション
(P17)



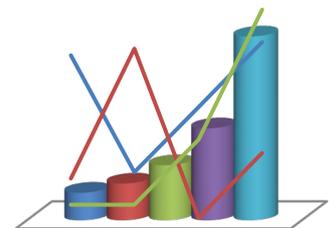
Zabbixトレーニング (P8)



Zabbixソリューション (P15)



開発サービス (P11)



コンサルティングサービス (P12)

Zabbix社について

Zabbix社はラトビアのリガに本社を置くソフトウェア開発企業です。日本国内ではZabbix Japanがパートナー支援と各種Zabbixサービスを行っています。

Zabbix社の主力製品は、オープンソースで配布されるエンタープライズ監視ソリューションのZabbixです。Zabbix社はZabbixの技術サポート、コンサルティング、導入、カスタム開発などのサービス、およびプロフェッショナルトレーニングを提供しています。

お客様のニーズに対する柔軟なアプローチと、高品質なサービスを安価に提供することに重点を置いています。世界中でZabbix関連製品のサービスを提供する100社以上の企業とともに幅広いパートナーシップネットワークを持っています

商号	Zabbix LLC
本社	リガ、ラトビア共和国
設立	2005年4月
代表者	Alexei Vladishev
事業内容	コンピュータソフトウェア開発およびサポート、コンサルティング、トレーニング
商号	Zabbix Japan LLC
本社	東京
設立	2012年10月
代表者	寺島 広大
事業内容	サポート、コンサルティング、トレーニング



Zabbixソフトウェア

ZABBIX

The Enterprise-class Monitoring Solution for Everyone

Zabbixはネットワークに接続されたサーバー、ネットワーク機器、Webページ、アプリケーションなどの可用性やパフォーマンスをリアルタイムに監視するソフトウェアです。ITインフラストラクチャ全体の健全性を定期的にチェックし、リアルタイムな管理者への障害通知とWebインターフェースからの状況把握を可能にします。

Zabbixを使用することでダウンタイムによるコストを削減し、システム拡張の最適な購入意思決定を行うための信頼性の高いデータを得ることが可能です。

Zabbixソフトウェアの詳細は <https://www.zabbix.com/jp/product> をご覧ください。

ソフトウェア概要

Zabbixは下記の特徴を持ったエンタープライズ対応のオープンソース監視ソリューションです。

- All in oneソリューション
- サーバー、ネットワーク、アプリケーション、クラウドリソースのパフォーマンスや可用性監視が可能
- 小規模の監視から大規模の分散監視まで対応
- 幅広いアーキテクチャに対応
- 障害発生時のメール通知、コマンド実行が可能
- 収集データのグラフ表示、ネットワークマップの表示が可能
- Zabbixプロキシを利用した分散監視オプション

Zabbixは世界で最も人気のあるオープンソース監視ソリューションの1つであり、無料でご利用いただけます。Zabbixバージョン7.0以降はAGPLv3(GNU Affero General Public License version 3)、バージョン6.4までの全てのZabbixバージョンはGPLv2 (GNU General Public License version 2)でリリースしています。Zabbixはその高い拡張性、信頼性とパフォーマンスの高さ、使用方法の容易さ、極めて低い維持費から既に数多くの企業に採用され、使用されています。また、あらゆるものの監視が可能で、中小規模から大規模まであらゆる環境での使用に適しています。

Zabbixを利用するメリット

マルチプラットフォーム対応とさまざまな監視機能

- どのような環境にも対応可能
- 多様な監視機能とカスタマイズ性の高さ
- モジュール性と柔軟性



真のオープンソースソフトウェア

- ベンダー依存がない
- 商用・非商用にかかわらずライセンス費用なしに全ての機能を利用可能
- 世界各国に活発なコミュニティと数万〜数十万の利用ユーザー



エンタープライズ環境の実績

- 多数のエンタープライズ環境での稼働実績
- 1分間に3,000,000チェック以上の監視が可能
- 数万デバイスの監視を行えるスケラビリティ
- 安心の商用サポートや各種サービスの提供

主要機能

データ収集

Zabbixは高パフォーマンスなデータ収集機能を有しており、大規模環境にも対応が可能です。Zabbixネイティブエージェント、SNMPv1、SNMPv2、SNMPv3、IPMI、WMI、JMX、Trapper、SSH、Telnet、Webチェックなどさまざまな方法を利用してデータを収集します。

クラウド リソース		and more
コンテナ基盤		and more
データベース		and more
アプリケーション /サービス		and more
O S		and more
ネットワーク		and more
I o T		and more

Zabbixエージェント監視機能			
CPU	ロードアベレージ	サービス	プロセス監視
	CPU使用率		Windowsサービス
メモリ	メモリ使用率	ログ	TCPポート接続状況
	スワップ/ページファイル使用率		TCPポート応答時間
ネットワーク	ネットワーク送受信バイト数	その他	DNS監視
	ネットワークエラー/ドロップパケット数		NTP監視
	コリジョン		Textログ
ディスク	ファイルシステム使用率		イベントログ
	ディスクI/O		パフォーマンスカウンタ (Windowsのみ)
ファイル	ファイル監視		

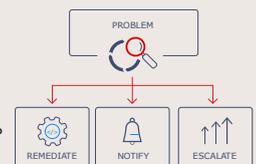
データ蓄積

収集したデータを長期蓄積し、グラフ表示機能を活用してリソース使用状況の傾向分析や、過去の障害解析、カスタムレポート作成に活用可能です。



アラート送信

収集したデータをしきい値と比較し、メールで障害通知が可能です。対応状況に応じたエスカレーション機能やコマンド実行機能も有しています。



可視化

Webインターフェースによるグラフィカル表示が可能です。

- ダッシュボード機能
- リアルタイムグラフ機能
- 複数データのグラフ
- 複数グラフの表示
- ネットワークマップ



将来予測

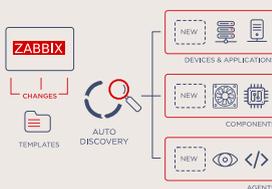
過去のデータから将来の予測をし、グラフや通知機能によって、重要な問題を予防することが可能です。

- 障害の時点のデータを予測検知
- しきい値に達するまでの期間を予測



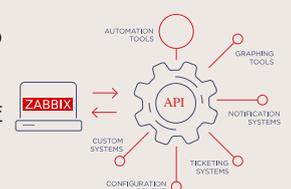
オートディスカバリ

ネットワークディスカバリ、ローレベルディスカバリ、監視対象の自動登録、という3つのオートディスカバリ機能により、システムに追加/削除されたファイルシステム、ネットワークインタフェースなどの監視対象機器や監視項目を自動的に追加/削除することが可能です。



API

Zabbix API を利用することにより、Zabbixの監視設定の自動化や独自のビューワの作成、収集済み監視データを利用したレポート作成の自動化などを行うことができ、Zabbix監視システムをより活用できるだけでなく、これまで手作業で行っていた設定追加更新作業を自動化し運用コストの削減が可能となります。

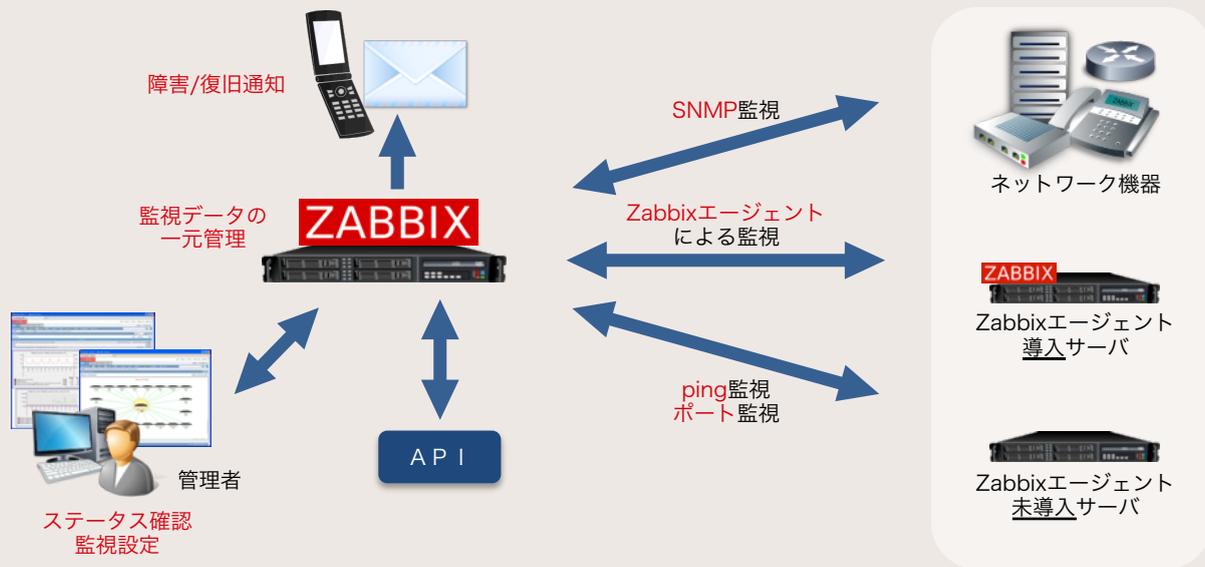


Zabbixの機能詳細は <https://www.zabbix.com/jp/features> をご覧ください。

アーキテクチャ

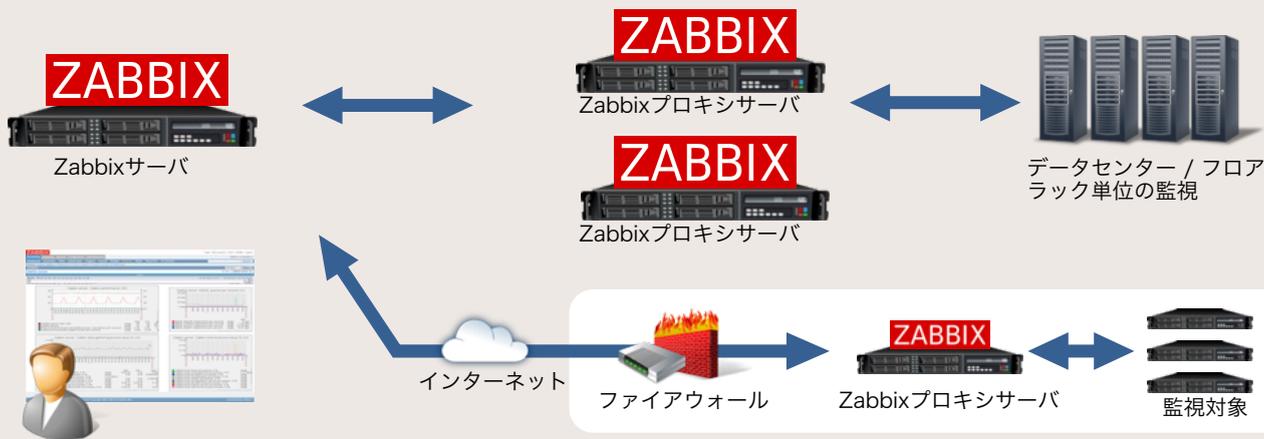
Zabbixサーバー

Zabbixサーバーはネットワーク越しにステータス情報を収集、保存蓄積する監視マネージャです。全ての監視設定、収集データはZabbixサーバーに保存され、Webインターフェースから監視設定と収集データを一元管理することができます。



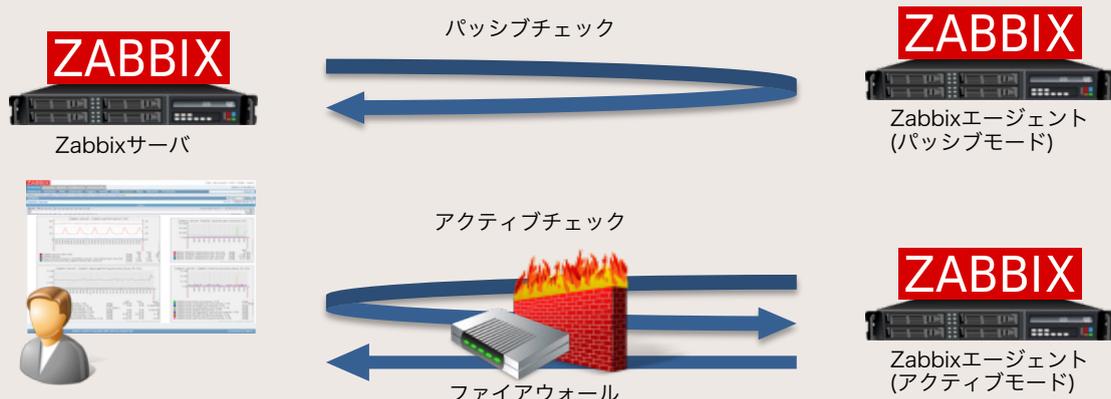
Zabbixプロキシ

Zabbixプロキシを使用することで、大規模環境の分散監視やファイアウォール越しの監視対象の監視が可能です。インターネット越しに複数拠点の監視を一元的に行うことも可能です。



Zabbixエージェント

ZabbixエージェントにはZabbixサーバからのリクエストを受けてレスポンスを返すパッシブモードと、定期的にZabbixエージェントからデータを送信するアクティブモードがあります。ルーターやファイアウォール越しの監視も可能です。Zabbixエージェントは非常に軽量で、ほぼ全てのアーキテクチャに対応しています。



Zabbixのアドバンテージ

Technical Benefits

- インストールが簡単なオールインワンソリューション
- 大規模や変わりやすい環境へ展開の早さ
- 無制限に行えるデータ収集
- 優れたデータ管理
- 優れたしきい値管理
- 優れた通知・アクション方法
- 優れたパフォーマンス
- ベンダロックインの回避
- 将来の拡張にも安心なプラットフォーム
- リリースごとに最先端機能を追加

Business Benefits

- ダウンタイムの最小化
- コストの削減IT環境のよりよい管理実現
- さまざまなニーズを満たす柔軟なソリューションの選択
- リアルタイムの統計や履歴データへのアクセスが可能
- 既存インフラストラクチャとのシームレスな統合
- さまざまなサポートオプションが選択可能
- 的確なIT投資判断が可能
- 的確なスキルと知識の提供
- ソフトウェアの将来性

インストール要件

ハードウェア

下記の表は、Linux/BSD/Unixプラットフォームにおける、サイズ別のハードウェア構成例を示しています。Zabbixのインストールはそれぞれ異なります。Zabbixを本番環境にデプロイする前に要件を完全に理解するために、必ずステージング環境または開発環境でZabbixシステムのパフォーマンスをテストしてください。

インストールサイズ	メトリック数※1	CPU/vCPU コア数	メモリ (GB)	データベース	Amazon EC2※2
スモール	1,000	2	8	MySQL Server, Percona Server, MariaDB Server, PostgreSQL	m6i.large/m6g.large
ミディアム	10,000	4	16	MySQL Server, Percona Server, MariaDB Server, PostgreSQL	m6i.xlarge/m6g.xlarge
ラージ	100,000	16	64	MySQL Server, Percona Server, MariaDB Server, PostgreSQL, Oracle	m6i.4xlarge/m6g.4xlarge
ベリーラージ	1,000,000	32	96	MySQL Server, Percona Server, MariaDB Server, PostgreSQL, Oracle	m6i.8xlarge/m6g.8xlarge

※1 1メトリック=1アイテム+1トリガー+1グラフ。

※2 Amazonの汎用EC2インスタンスでARM64またはx86_64アーキテクチャを使用した例です。本番環境にインストールする前に、Zabbixのインストール評価およびテスト中に、Compute/Memory/Storage最適化などの適切なインスタンスタイプを選択する必要があります。

注1 実際の構成は、アクティブなアイテムの数と更新頻度に大きく依存します（詳細はZabbix Webサイト、Requirementsページ（英文）のデータベースサイズのセクションを参照ください）。大規模なインストールでは、データベースを別のサーバーで実行することを強くお勧めします。

注2 ZS-5000シリーズおよびZS-7000シリーズアプライアンスはサードパーティー製品のチューニングを適切に行っている為、監視対象数が異なります。詳しくはP14を参照してください。

ソフトウェアの動作要件

Zabbixソフトウェアは次のプラットフォーム上で稼働します。

プラットフォーム	Zabbixサーバ	Zabbixプロキシ	Zabbixエージェント	Zabbixエージェント2
Linux	○	○	○	○
IBM AIX	○	○	○	
FreeBSD	○	○	○	
Net BSD	○	○	○	
Open BSD	○	○	○	
HP-UX	○	○	○	
Mac OS X	○	○	○	
Solaris	○	○	○	
Windows※			○	○

※ ZabbixエージェントはWindows XP以降のデスクトップおよびサーバーでサポート。

※ Zabbixエージェント2はWindows 10以降のデスクトップおよびWindows server 2016以降のサーバーでサポート。

ライセンス

ZabbixソフトウェアはAGPLV3(Zabbix 7.0以降)またはGPLV2(Zabbix 6.4まで)のもとリリースを行っています。商用・非商用、教育用に関わらず、無償でダウンロード、インストール、ご利用いただくことが可能です。AGPLV3またはGPLV2のもとソースコードを公開することを条件に、プログラムのソースコードの変更、再配布を行うことが可能です。AGPL3, GPLV2に関する一般的な質問への回答等は、フリーソフトウェア財団のFAQ(<http://www.fsf.org/licenses/gpl-faq.html>)をご参照ください。

Zabbixの商標を利用して導入支援、サポートなどのサービス提供を行う場合はパートナーシッププログラムへの参加が必要です。

ダウンロード

Zabbixソフトウェアは下記サイトから、ソースコードまたは、パッケージとしてダウンロードが可能です。
<https://www.zabbix.com/jp/download>

ドキュメント

Zabbixマニュアルは下記のZabbix社Webページに掲載されています。
<https://www.zabbix.com/jp/manuals>

リリースサイクル

1年半ごとにLTS(長期サポート: Long Term Support)をリリースし、ポイントリリースとして6ヶ月ごとに安定版をリリースします。



サポート期間

各サポート期間では、以下を提供することにより、お客様環境の安定運用を支援します。

フルサポート

下記を提供することによりお客様環境のZabbixの安定運用を支援します。

- インストール方法、使用方法、設定方法に関するお問い合わせの回答
- 原因の調査/分析
- 全てのレベルのバグフィックス
- 機能改善要望への対応

リミテッドサポート

下記を提供することによりお客様環境のZabbixの安定運用を支援します。

- インストール方法、使用方法、設定方法に関するお問い合わせの回答
- 原因の調査/分析
- 深刻度の高いバグの修正
- セキュリティフィックス

延長サポート

LTSのサポート期間(5年間)を超えてサポートが必要な場合に下記を提供するサポートです。事前に必ずご相談ください。

- インストール方法、使用方法、設定方法に関するお問い合わせに対する回答
- 原因の調査/分析

Zabbixのリリースとライフサイクル

Zabbix LTSリリース

Zabbix LTSはZabbix Enterpriseサポートをご契約のお客様向けに標準で5年間サポートされます(3年間のフルサポートと2年間のリミテッドサポート)。Zabbix LTSリリースは、バージョン番号の最初の数字が変わります。(3.0、4.0…)



Zabbix ポイントリリース

ZabbixポイントリリースはZabbix Enterpriseサポートをご契約のお客様向けに6ヶ月間または次期メジャーバージョンリリースまでのフルサポートと6ヶ月間のリミテッドサポートが提供されます。Zabbixポイントリリースは、バージョン番号の小数第一位の数字が変わります。(3.2、3.4…)



サポート期間

バージョン	リリース日	フルサポート終了	リミテッドサポート終了	延長サポート
Zabbix 7.0 LTS	2024/6/4	2027/6	2029/6	応相談
Zabbix 6.0 LTS	2022/2/15	2025/2	2027/2	応相談
Zabbix 5.0 LTS	2020/5/12	2023/5	2025/5	応相談

Zabbixのライフサイクルとリリースポリシーの詳細は https://www.zabbix.com/jp/life_cycle_and_release_policy をご覧ください。

Enterpriseサポート&サブスクリプション

Enterpriseサポート&サブスクリプションはZabbixのソースコードを詳細まで熟知しているエンジニアにZabbixに関する技術的お問い合わせをいただき、問題解決のお手伝いをするサービスです。

専用のサポートシステム、メールまたは電話にてお問い合わせが可能です。ご選択いただいたサポートレベルにより、Zabbix関連ツール、Zabbixプラグインやナレッジベースを提供、ZabbixプロキシのサポートやZabbixを含む監視サーバーのパフォーマンスに関する問題をお受けすることも可能です。

コスト削減

Zabbix EnterpriseサポートはZabbixサーバー、Zabbixプロキシサーバー単位のサポートです。監視対象デバイスの数に依存しないため、監視対象が増えた場合でも価格が変動することがなく、コストを削減することができ、将来のコストの見積もりも簡単です。

サポートサービス利用のメリット

Zabbix Enterpriseサポート&サブスクリプションをご購入いただくと、Zabbixを熟知した専門のエンジニアが直接、Zabbixの操作や利用に関するご質問にご回答します。また、全てのサポートレベルにZabbixソフトウェアのバグ報告や改善要望も含まれているため、Zabbixを利用するにあたり発生する課題をトータルでサポートし、Zabbixをより安定した状態で運用することが可能です。

オフィシャルサポートサービスのメリット

報告いただいたバグ報告や改善要望をZabbix社の開発エンジニアに送付することにより、優先的なバグ修正とZabbixソフトウェアへの取り込みを行います。独自修正による追加コストやベンダー依存を避けることができ、より長く安心してZabbixをご利用いただくことが可能となります。また、Zabbixソフトウェアの改善にもつながり、Zabbixの長期的な発展にもつながります。

サポートレベル

Zabbixの利用状況やニーズに合わせて、4レベルの年間サポートを提供しています。1年間のインシデント数、緊急対応のレベル、Zabbixプロキシサーバーの有無などにより適切なものを選択ください。

プラットフォーム	ベーシック	シルバー	ゴールド	プラチナ
Zabbixサーバー	1台	1台	1台	1台
Zabbixエージェント・監視対象数	無制限	無制限	無制限	無制限
Zabbixプロキシ※1)※2)	●	●	●	●
技術問い合わせ				
年間インシデント数		8	無制限	無制限
問い合わせ担当者数		1名	2名	3名
サポート対応時間		平日営業時間内	平日営業時間内	24時間365日※3)
インストール、操作設定方法の問い合わせ		●	●	●
問題の調査と解析		●	●	●
バグの優先的な対応とソースコード修正		●	●	●
トレーニング				
入門トレーニングの無料参加	1名/年	1名/年	2名/年	3名/年
ショートトレーニングの無料参加			●	●
Zabbix Enterpriseカスタマーポータル				
サイトへのアクセス権限	1名	1名	2名	3名
ナレッジベースへのアクセス	●	●	●	●
各種OS用パッケージのダウンロード	●	●	●	●
Zabbix設定バックアップツールのダウンロード	●	●	●	●
Zabbix Enterpriseユーティリティのダウンロード	●	●	●	●
Zabbix関連ツールのダウンロード	●	●	●	●
アプライアンス				
仮想アプライアンスの利用権	1台	1台	1台	1台
アプライアンスファームウェア(OS, Zabbix)のダウンロード	●	●	●	●
ハードウェアセンドバック保守※4)	●	●	●	●

上記は、Zabbix社に直接お問い合わせをいただく際の内容です。Zabbix認定パートナーによる一次受けサポートの場合は、内容が異なる可能性があります。また、Zabbix Cloudについての問い合わせは英語のみの対応となります。Zabbix Japanおよび日本国内の公式パートナーからのサポートにつきましては準備が整い次第ご案内いたします。

Zabbix Enterpriseサポートの詳細は <https://www.zabbix.com/jp/support> をご覧ください。

※1接続されているZabbixプロキシ数のオプション購入が必須。ZabbixサーバーとZabbixプロキシのサポートレベルは同一であることが必須

※2プロキシのみのサポート購入は不可(ハードウェアアプライアンスのベーシックサポートを除く)

※3平日9:00-18:00以外の時間帯は英語の対応

※4ハードウェアアプライアンスのみ。平日9:00-18:00内で対応

トレーニングプログラム

Zabbix社では公式トレーニングコースを提供しています。数日でZabbixの概要や機能だけでなく、内部動作などの詳細や利用にあたっての注意点、ユースケースなどを演習を交えて理解いただけます。

トレーニングはZabbixの構築やサポート経験が豊富な講師が行います。トレーニング中の質問にも具体的な回答を得ることができ、Zabbixの内部的な仕組みや動作の詳細、実際の構築・運用で必要となるさまざまなノウハウも得ることができます。

トレーニング受講者に行ったアンケートの集計結果によると、全体の99%の方にご満足いただいたとの高い評価を頂いています。

Zabbix公式トレーニングの詳細、お申し込みは <https://www.zabbix.com/jp/training> をご覧ください。



トレーニングコース

Zabbix認定ユーザーコース

Zabbixの基本的な監視機能の概要、監視データと障害の表示、Webインターフェースの使い方を解説するトレーニングコースです。

対象者	<ul style="list-style-type: none">Zabbixをはじめて利用する方Zabbixの導入を検討している方Zabbix運用担当者監視オペレーター
期間	1日間
受講要件	なし
修了証明書	Zabbix認定ユーザーコース修了証明書
認定書	Zabbix認定ユーザー証明書 (コース終了後に試験を実施し合格点を満たした場合に限り、認定書を授与いたします。)
価格	50,000円/人 (税抜)

コースプログラム

*認定資格取得のためのトレーニングとなりますため、全日程の参加が必須となります。

- Zabbixのアーキテクチャ
- Zabbixの用語
- Webインターフェースの基本操作
- ユーザーアカウントの設定
- ホストとテンプレート、グループ
- マクロとユーザー定義マクロ
- 監視データの表示とシンプルグラフ
- カスタムグラフ
- 障害の表示と障害確認
- 障害通知とリモートコマンドの概要
- エスカレーションの動作
- 監視対象のメンテナンス
- ネットワークマップの表示と作成
- ダッシュボードの表示と作成
- レポートの表示
- 定期レポート
- 認定試験

Zabbix認定スペシャリストコース

Zabbix認定スペシャリストコースでは、4日間のトレーニングを通してZabbixの主要機能の詳細と設定を習得することができます。演習を通してZabbixの監視設定、動作の概念を短期間で習得することができ、Zabbixの構築や運用に必要なスキルを効率よく身につけることが可能です。

対象者	<ul style="list-style-type: none">Zabbixの全機能を網羅的に学びたい方Zabbixの構築、運用スキルを短期間で習得したい方ネットワークやシステムの設計・運用に携わる方情報システムの統括に携わる方
期間	4日間
受講要件	<ul style="list-style-type: none">オペレーティングシステムの基礎的な知識Linuxの基本的なコマンド操作(シェル操作、エディタ操作)Zabbix認定ユーザーコース修了相当の知識
修了証明書	Zabbix認定スペシャリストコース修了証明書
認定書	Zabbix認定スペシャリスト証明書 (トレーニングコース最終日に試験を実施し合格点を満たした場合に限り、認定書を授与いたします。)
価格	200,000円/人 (税抜)

コースプログラム *認定資格取得のためのトレーニングとなりますため、全日程の参加が必須となります。

Day 1	Day 2	Day 3	Day 4
<ul style="list-style-type: none">Zabbixの動作環境監視データのフローホストとホストグループの設定タグアイテム設定(Ping, ポート監視)ヒストリとトレンド監視間隔とタイムアウトZabbixエージェント保存前処理Zabbixエージェントのパッシブチェックとアクティブチェックホストインベントリの自動登録	<ul style="list-style-type: none">トリガーの設定とイベントテンプレートの利用ユーザー定義マクロインポート/エクスポートローレベルディスクカパリの概要計算アイテムSNMP監視SNMPトラップ監視HTTPエージェントによるアプリケーション監視依存アイテムと保存前処理	<ul style="list-style-type: none">ログファイルの監視と正規表現Web監視の設定データベース監視Javaアプリケーションの監視ZabbixプロキシSSH/Telnetエージェントによるエージェントレス監視カスタム監視(ユーザーパラメータと外部チェック)コマンドラインユーティリティとZabbixトラッパー	<ul style="list-style-type: none">障害通知とエスカレーションリモートコマンド障害通知のスクリプト実行内部イベントユーザーとユーザーグループ監査ログ監視対象のメンテナンスZabbixサーバーの運用(パフォーマンス監視、プロセスとキャッシュ、キュー)Zabbixサーバーのバックアップ認定試験

Zabbix認定プロフェッショナルコース

Zabbixのプロフェッショナルを目指す認定プロフェッショナルコースでは、Zabbixプロキシサーバーを使った分散監視や、Zabbixサーバーの内部的な動作、ローレベルディスクバリアー、パフォーマンスチューニングなど高度なZabbix技術について習得することが可能です。

認定スペシャリストコースでは習得することができない、Zabbixの内部の仕組みについてより理解を深めることによって、大規模やミッションクリティカルなシステムにおいてZabbixの最適な構築、運用を行うことが可能となります。

対象者	<ul style="list-style-type: none">大規模やミッションクリティカルな環境でZabbixを利用する方Zabbixプロキシの動作について理解したい方ネットワークやシステムの設計・運用に携わる方Zabbixの内部の動作、パフォーマンスチューニングについて理解を深めたい方
期間	2日間
受講要件	<ul style="list-style-type: none">Zabbix 6.0以降の認定スペシャリストコース修了書オペレーティングシステム、システム監視の基礎的な知識Linuxの基本的なコマンド操作(シェル操作、エディタ操作)
修了証明書	Zabbix認定プロフェッショナルコース修了証明書(Zabbix 7.0 Certified Professional) *全日程の参加が必須となります。
認定書	Zabbix認定プロフェッショナル証明書(Zabbix 7.0 Certified Professional) *トレーニングコース最終日に試験を実施し合格点を満たした場合に限り、認定書を授与いたします。
価格	100,000円/人 (税抜)

コースプログラム *認定資格取得のためのトレーニングとなりますため、全日程の参加が必須となります。

Day 1 <ul style="list-style-type: none">Zabbixサーバー、Webインターフェース、ZabbixエージェントのインストールZabbixエージェントの高度な設定ローレベルディスクバリアの詳細 (ディスクバリアルール、プロトタイプ)高度なローレベルディスクバリアの設定 (ユーザー定義マクロのコンテキスト、オーバーライド、依存アイテム、ローレベルディスクバリアの拡張)ネットワークディスクバリアエージェントの自動登録VMwareとパブリッククラウドの監視高度な保存前処理の設定 (XML XPath, JSON Path, JavaScript)	Day 2 <ul style="list-style-type: none">高度なタグの利用 (タグの自動設定、イベントの自動クローズ、相関関係)Zabbixプロキシのインストールと設定通信の暗号化と認証Zabbix HAZabbixサーバーのプロセスとキャッシュZabbixサーバーのパフォーマンスとトラブルシュートZabbix APIの概要認定試験
--	--

Zabbix認定エキスパートコース

Zabbix認定エキスパートコースではAPI、HA/DR、DBパーティショニングの専門的な技術を使ってデザイン性、高効率の維持、セットアップ搭載の知識やスキルを習得できるITプロフェッショナルを目指します。

対象者	<ul style="list-style-type: none">Zabbixの高度な機能を活用したい方Zabbixの監視機能やローレベルディスクバリアの独自拡張の方法を学びたい方Zabbixの内部のプロセスやキャッシュの動作についての理解を深めたい方
期間	3日間
受講要件	<ul style="list-style-type: none">Zabbix 6.0 以降のZabbix認定プロフェッショナル証明書
修了証明書	Zabbix認定エキスパートコース修了証明書
認定書	Zabbix認定エキスパート証明書 (トレーニングコース最終日に試験を実施し合格点を満たした場合に限り、認定書を授与いたします。)
価格	180,000円/人 (税抜)

コースプログラム *認定資格取得のためのトレーニングとなりますため、全日程の参加が必須となります。

Day 1 <ul style="list-style-type: none">導入：Zabbixのソースコード管理：ZabbixにSELinuxを作成する管理：SSLを使ってZabbixフロント-エンドを確保するデータ収集：SNMPトラップをセットアップするデータ収集：IPMIデータ収集：外部チェックとLoadableモジュールを使用するZabbixの拡張設定：トリガーベースのイベントの相互関係設定：グローバルイベントの相互関係管理：ADとHTTP認証係質疑応答	Day 2 <ul style="list-style-type: none">ZABBIX API：概要ZABBIX API：データ取得管理：Zabbixデータベースのスキーマ概要管理：MySQLパーティショニング管理：ハイパフォーマンスストレージエンジン (Elasticsearch)管理：リアルタイムデータエクスポートデータ収集：HTTPチェック管理：ハイパフォーマンスHTTPサーバー (NGINX)質疑応答	Day 3 <ul style="list-style-type: none">データ収集：SNMPオブジェクトのLLDデータ収集：JMXオブジェクトのLLDデータ収集：LLDルールのカスタム管理：Zabbixサーバーのプロセス導入：高可用性と冗長性認定試験
--	--	---

Zabbix入門コース

Zabbix入門トレーニングはZabbixを利用しはじめる方がZabbixの基本的な操作設定を学ぶことができるコースです。

このコースでは基本的なZabbixの監視設定を実機を通して学ぶことができ、コース終了時にZabbixのWebインターフェースから監視対象、監視項目、閾値設定、障害通知、グラフィカル表示設定、テンプレートの各操作と基本的な設定を行えるようになることを目標とします。

コースプログラム

対象者	<ul style="list-style-type: none">• Zabbixをはじめて利用する方• Zabbixの導入を検討している方• Zabbix運用担当者• 監視オペレーター
期間	半日(3時間)
受講要件	なし
修了証明書	Zabbix入門コース修了証明書
価格	18,000円/人 (税抜)

- Zabbixの概要
- Webインターフェースの操作
- ホストとホストグループの設定
- アイテムの設定
- 監視データとグラフの表示
- トリガーの設定
- イベント
- 障害通知
- テンプレートの利用
- ホストとテンプレートのインポート/エクスポート

Zabbix APIコース

Zabbix APIトレーニングはZabbix Japanが作成したPHP用ライブラリを利用して実際にプログラミングを行いながら実際に動作するアプリケーションを作成し、APIの動作の基礎から実践的な活用までを学ぶことができるコースです。

対象者	<ul style="list-style-type: none">• Zabbix APIの利用方法を学びたい方• Zabbix APIを利用したアプリケーションを作成される方
期間	2日間
受講要件	<ul style="list-style-type: none">• Zabbix 認定スペシャリストコース修了証明書、またはZabbix認定スペシャリストコース修了相当の知識、オペレーティングシステム、システム監視の基礎的な知識• Linuxの基本的なコマンド操作(シェル操作、エディタ操作)• PHPやスクリプト言語を利用した開発経験
修了証明書	Zabbix APIコース修了証明書
価格	100,000円/人 (税抜)

コースプログラム

Day 1

- Zabbix APIの概要
- Zabbix APIの利用
- curlコマンドによるAPIリクエスト
- その他のJSON関連ツール
- Zabbix APIメソッドとパラメータ
- PHPを利用したAPIリクエスト
- PHP用Zabbix APIライブラリの利用
- ホスト設定の取得
- イベント履歴のCSV出力ツールの概要
- イベント情報の取得
- トリガー設定の取得
- ヒストリとグラフ画像の取得ツールの概要
- アイテム設定の取得
- ヒストリの取得
- グラフの取得

Day 2

- 設定の登録と更新のAPI
- パラメータの指定方法
- ホストの登録と設定変更
- ホストインターフェース
- ホストグループの取得
- ホストの一括更新
- テンプレートのリンク
- テンプレートの作成
- アイテムの登録
- CSVファイルからアイテムの一括登録
- トリガーの設定
- アクションの取得
- アクションの有効/無効化
- メンテナンスの設定

ショートトレーニング

Enterpriseサポート&サブスクリプション(ゴールド、プラチナ)に加入いただいているお客様向けに、ショートトレーニングを無償で提供しています。

週1回程度、約1時間オンラインで開催をしており、さまざまなテーマを取り上げます。開催スケジュールの確認と参加登録はZabbix Enterpriseカスタマーポータルサイト(<https://enterprise.zabbix.co.jp/events/categories/short-training>)から行えます。

ショートトレーニングの一例

- Zabbixを利用したAWS環境の監視
- Zabbix 7.0 LTSへのアップグレード
- Zabbixを利用したコンテナ環境の監視
- 監視データのエクスポート
- JavaScript活用(スクリプトアイテムとWebhook)
- SNMPとSNMPトラップの監視
- ネットワークディスカバリーとエージェントの自動登録
- グラフ、ダッシュボード、定期レポートの利用



オンサイトトレーニング

5名以上が参加し、プロジェクターを備えたトレーニング用の部屋があれば、オンサイトにてトレーニングを開催することも可能です。オンサイトトレーニングには、下記のメリットがあります。

- 標準のトレーニングプログラムコンテンツを要望に応じて、お客様の環境に合わせて調整が可能
- 参加者が全員同じ企業の社員のため、通常は話せないような具体的または機密なトピックについての議論が可能
- 自社内で開催することにより、最適な時間を選択可能で、時間と費用を節約することが可能

開発サービス

お客様がZabbixの導入によって最大限の利益を得られるよう具体的な要件に応じて機能開発を行い、Zabbix本体に取り込むサービスです。Zabbixの機能の微調整から大規模なプロジェクトにいたるまで、お気軽にご相談ください。開発サービスの一環として、開発プロジェクトを詳しく調査した上で、仕様書を作成し、お客様の個々のニーズに最適なソリューションを決定することができます。

Zabbixの多くの機能、設定、オプションがお客様のスポンサーシップにより実施され、皆様にご利用いただけるよう公開されています。

利点

- ITインフラストラクチャの監視のセットアップが自由に行える
- 必要な機能が仕様書に沿って確実に提供される
- 要求した機能が次期バージョン以降も確実にサポートされる
- Zabbix監視ソリューションの開発に関与することができる
- オープンソース活動への貢献ができる

価格

開発サービスの価格は、機能要件の複雑さ、Zabbixの既存機能との統合の複雑さなどにより異なります。また、特定機能の開発の場合は、他のユーザにも公開できるかにより価格が異なります。

Zabbix開発サービスの詳細は https://www.zabbix.com/jp/development_services をご覧ください。

開発サービス vs 社内でのソースコード改編

オープンソースソリューションに新機能を導入する必要がある場合、社内リソースで開発を行う、サードパーティーインテグレーターに開発をアウトソースする、ソースコードの開発元に機能開発の要望を出すという3つの主な選択肢があります。それぞれメリットとデメリットがあるかと思いますが、Zabbixで開発を行う場合のメリットは下記です。

- ご要望の機能が最も効率的な方法で実装されます
- 機能はテスト後、次期バージョン以降もサポートされます
- 追加機能の保守のために追加の費用はかかりません
- 1社の社内だけで使われるよりより多くの人々にとって役に立つ開発になります
- Zabbixコードとともに正確に動くことが保証されています



コンサルティングサービス

コンサルティングサービスは 下記のメリットを提供することで、より良くより早くIT投資の結果を得ることを支援します。

- 問題に対する解決策を数日/数週間ではなく、数分/数時間で見つけることにより、コストを削減できる
- すばやい対応で、プロジェクトをより早く、より安く完了できる
- 早い段階から適切なアーキテクチャを選択することにより将来に備えることができる
- 当て推量や一般的なミスをなくし、自信を持って実行することができる

専門分野

コンサルティングは、以下の分野でZabbixの専門知識を提供することを目的としています。

- Zabbixのインストールやパフォーマンスチューニングの設計およびアーキテクチャ
- Zabbixサーバのクラスタリング・高可用性・分散型でスケーラブルなソリューションの構築
- Zabbixプロキシ・Zabbixサーバ・Zabbixエージェントの使用方法に関する質問
- あるデータベースから別のデータベースへ、古いバージョンから新しいバージョンへ、他のシステムからZabbixへの移行に関する問題
- その他、Zabbixの専門知識を必要とするプロジェクト



1時間あたりの価格

コンサルティングの種類	説明	時間単価、円(税抜)	最低支払額
スタンダード	本単価はインターネットを利用し遠隔で行われる、ほとんどのコンサルティング作業に適用され、遅くとも3営業日前までに、予定が確定している必要があります。スタンダード価格が適用できないご要望の場合には、事前にZabbixコンサルタントよりお知らせします。	28,000円	15分または6,000円
プレミアム	本単価は事前検証が必要な複雑な問題や質問または、コンサルタントの指名をする場合に適用されます。	42,000円	15分または9,000円

プリペイドパッケージ

プリペイドパッケージ	パッケージ価格、円(税抜)	時間単価、円(税抜)
10時間	273,000円	27,300円
20時間	532,000円	26,600円
40時間	1,008,000円	25,200円
80時間	1,848,000円	23,100円
10時間の追加	最初の購入と同単価	

* プリペイドパッケージの有効期間はご購入から1年間です。

オンサイトコンサルティング

訪問期間	パッケージ価格、円(税抜)
1日間	203,000円
2日間	399,000円
3日間	588,000円
5日間	784,000円

* 別途渡航費用(飛行機代・電車代・バス代・ホテル代)がかかります。



コンサルティングサービスの詳細は <https://www.zabbix.com/jp/consulting> をご覧ください。

日本国内のパートナー

Zabbix社には世界中に各地域を代表する100以上のパートナーがあり、日本国内にも50社以上のパートナーがいます。

ZABBIX プレミアムパートナー PREMIUM PARTNER

Zabbix社製品・サービスの販売に加え、Zabbixの構築サービスやコンサルティングサービス、トレーニング等、Zabbix関連サービスを提供する経験豊富な企業です。



ZABBIX 認定パートナー CERTIFIED PARTNER

Zabbix社製品・サービスの販売に加え、Zabbixの構築サービスやコンサルティングサービス等、Zabbix関連サービスを提供する企業です。



ZABBIX リセラー AUTHORIZED RESELLER

Zabbix社製品・サービスの販売を行う企業です。Zabbixに関する技術提供は行ないません。



Zabbix Enterprise Appliance

ハードウェアアプライアンス

Zabbixサーバー搭載モデル

Zabbix専用機としてOSおよび各種ソフトウェアの最適化を行い、中・大規模向けの監視アプライアンスZS-7000シリーズでは、およそ1,000監視対象(※1)まで、中小規模向けの監視アプライアンスZS-5000シリーズでは、およそ200監視対象(※1)のシステムを監視可能。Linux、UNIX、Windows各種サーバー、ネットワーク機器の監視を一元的に行うことができます。



Zabbixサーバーやデータベース、SNMPトラップ、バックアップツールが同梱・セットアップ済みですぐに監視を開始できます。OSの設定や管理もWebインターフェースから行うことができ、またOSとZabbixを含むシステム全体を1つのファームウェアでWebからアップデートや以前のバージョンへ戻せるため、設置やアップデート作業なども容易に行えます。

ZS-7000シリーズ		ZS-5000シリーズ
CPU	クアッドコアAtomプロセッサ	
外部インターフェース	10/100/1000Base-T (※2) x 4、 コンソールポート (RJ45) x 1 USB3.0 (Type-A) フロント x 2、USB2.0 (Type-A) リア x 2、VGA x 1	
内部ストレージ	SSD 2TB x 2 RAID1 構成 (標準で生データ90日、グラフ1年を保存可能 ※3)	SSD 500GB x 2 RAID1 構成 (標準で生データ90日、グラフ1年を保存可能 ※3)
筐体サイズ	430 (W) x 310 (D) x 44 (H) mm ゴム足含まず	
動作条件	動作時	温度: 0°C ~ +40°C 湿度: 10% ~ 90%RH
	保存時	温度: -20°C ~ +70°C 湿度: 10% ~ 90%RH
電源	内蔵AC電源	
電源条件	内蔵AC電源: AC100-240V 50/60Hz 内蔵AC電源用電源ケーブル: AC100V用1本標準添付	
規格	FCC、CE、UL、RoHS指令	
推奨監視対象数	1,000監視対象まで(※1)	200監視対象まで(※1)

(※1) 100,000監視項目、5分間隔の監視の場合。1監視対象あたり100監視項目としてパフォーマンス測定 (ただし、ログ、trap監視および暗号化通信を含まない。)
(※2) Auto MDI/MDI-X対応。
(※3) ZabbixのWebインターフェースからアイテム単位でデータ保存期間を変更することはできません。

ハードウェアアプライアンス

Zabbixプロキシサーバー搭載モデル ZP-1000シリーズ

アプライアンスのベースとして小型、ファンレス、スピンドルレスのハードウェアを採用し、サーバーラックだけでなくオフィススペースや店舗、工場など設置場所を選びません。



また、Zabbixプロキシサーバー専用機としてOSおよび各種ソフトウェアの最適化を行い、小型ながらおよそ200監視対象まで監視することができます。

CPU	ARMプロセッサ
外部インターフェース	10/100/1000Base-T x2 (ポート1はPoE受電対応) (※1) RS-232C(RJ-45) RS-485(半二重 3ピンターミナルブロック) x1 USB3.0 (Type-A) x2 Micro USB (Type-B) シリアルコンソール x1
筐体サイズ	81 (W) x 133.5 (D) x 32 (H) mm (ゴム足含まず)
動作条件	温度: -20°C ~ +55°C 湿度: 5% ~ 95%RH
電源	ACアダプタ DC12V(11.4~12.6V)または PoE受電 DC48V(36~57V)
消費電力	アイドル時 3.9W/高負荷時 5.6W (※2)
重量	約212g
推奨監視対象数	200監視対象まで(※3)

(※1) PoE規格上の受電能力は6.4W(Class2)となりますが機器性能としては7.7Wまで受電可能です。電力制限機能を有するイーサネットSW使用時、SSDなどの追加オプションで6.4Wを超えてしまう場合はイーサネットSWをマニュアル設定でClass0またはClass3に設定変更してご利用ください。
(※2) 全イーサネットポートをリンクアップし、stressコマンドによりCPU 100%の状態にして計測。
(※3) 20,000監視項目、5分間隔の監視の場合。1監視対象あたり100監視項目としてパフォーマンス測定。(ただし、ログ、trap監視および暗号化通信を含まない。)

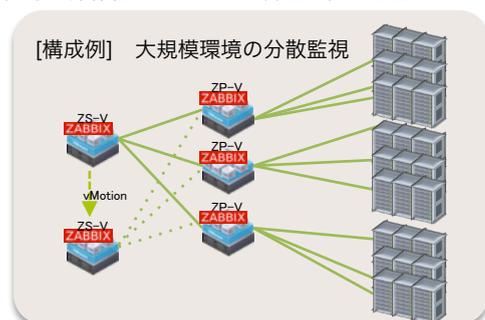
仮想アプライアンス

Zabbixサーバー搭載モデル ZS-Vシリーズ Zabbixプロキシサーバー搭載モデル ZP-Vシリーズ

Zabbix Enterprise Appliance ZS-VシリーズはZabbixサーバーを、Zabbix Enterprise Appliance ZP-VシリーズはZabbixプロキシを搭載した仮想アプライアンスです。Zabbixのインストール、初期設定を行うことなく、アプライアンスイメージをインポートするだけでZabbixによる監視を始めることができます

[特徴]

- OVAファイルを展開してすぐにZabbixを利用し始めることができます。
- MySQLのパーティショニングやSNMPトラップを受信するための設定なども実施済みの状態ですぐに監視を始めることができます。
- ハードウェア型のZabbix Enterprise Appliance ZS-7000シリーズ、ZS-5000シリーズ、ZP-1000シリーズと同等の操作性でシステムの管理を行うことができます。

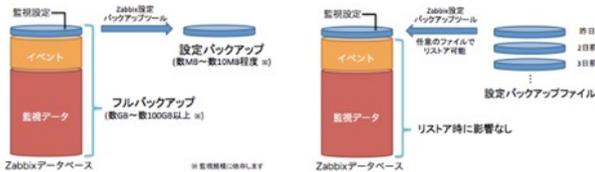


Zabbixソリューション

バックアップ

Zabbix設定バックアップツール

Zabbix設定バックアップツールはZabbixのデータベースから監視設定のみを抜き出してバックアップ、リストアするためのコマンドラインツールです。データベース全体のバックアップを取得することに比べてバックアップ量が減るため、容易に設定のバックアップを取得することが可能です。



Zabbix設定バックアップツールは履歴データを除く以下の設定をバックアップ、リストアすることができます。

ホスト	スクリーン	ユーザーグループ
ホストグループ	スライドショー	認証
テンプレート	マップ	一般設定
アイテム	アクション	ノード設定
トリガー	Web監視	プロキシ設定
グラフ	ネットワークディスカバリ	メディアタイプ
ローレベルディスカバリ	ITサービス	グローバルスクリプト
メンテナンス期間	ユーザー	

コマンドラインのオプションにより、Zabbixのデータベースと同時にファイルのバックアップを取得することも可能です。

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/3661>

冗長化

Zabbixサーバーのアクティブ-アクティブ冗長化

Zabbix設定バックアップツールをアクティブ-アクティブZabbixサーバー構成のための設定複製ツールとして利用することができます。(zabbix-backup 2.2-4以降の対応)

アクティブ-アクティブ構成では高価な共有データベースやクラスタソフトウェアなどを利用せず監視サーバーを冗長化することが可能となり、より安定した監視システムを安価に構築することが可能です。



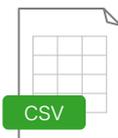
アクティブ-アクティブ構成では監視設定の追加変更時に双方のZabbixサーバーに同様の監視設定を行う必要があります。Zabbix設定バックアップツールを利用することでマスターからスレーブへの設定同期を自動化することが可能です。監視設定はマスターのみで行い、スレーブの監視設定はZabbix設定バックアップツールを利用してマスターからスレーブへ定期的な更新を行うように構成します。Zabbix設定バックアップツールのスレーブ用オプションを利用することにより、スレーブでは不要となる障害通知を自動的に無効化することが可能です。

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/3705>

エクスポートツール

イベントCSVエクスポートツール

コマンドラインからZabbixデータベース内のイベント履歴をCSVファイルにエクスポートすることができます。障害履歴を定期的にファイルへ保存したり、Excelによる障害レポート作成に役立てていただくことができます。



また、標準の機能では行えないホストのIPアドレス、障害対応コメントの内容、アクションの詳細もエクスポートすることができ、出力の順序なども指定することができます。

- コマンドラインからZabbixデータベース内部に保存されているイベント情報をCSV形式でファイルに出力することができます
- ホスト、期間、件数などを指定してフィルタをかけることができます
- 出力する情報の種類、順序を指定することができます

エクスポート可能な項目

本ツールでは以下の情報をエクスポートすることができます。

イベントの時刻	イベントの継続期間
ホスト名	障害対応コメントの有無
ホストのIPアドレス	障害対応コメントの内容
トリガーの名称	アクションのステータス
イベントのステータス	アクションの内容
イベントの深刻度	

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/3637>

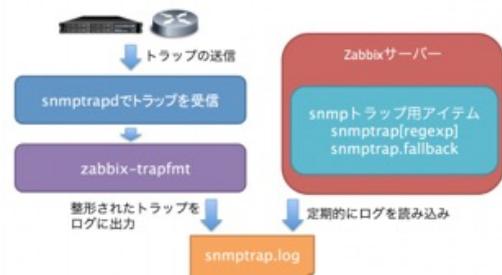
監視プラグイン

Zabbix用SNMPトラップフォーマットツール

Zabbix用SNMPトラップフォーマッタ(zabbix-trapfmt)はZabbixでSNMPトラップを監視する際にZabbixサーバー、Zabbixプロキシサーバーで処理できる形式でフォーマット変換、ログファイル出力を行うプログラムです。

【機能と特徴】

- Zabbix用SNMPトラップログへの整形機能を有しています。
- SNMPトラップごとに設定ファイルを変更する必要がありません
- Variable BindingsがHEX(16進)文字列の場合にマルチバイト文字に変換することができません
- UTF-8以外の文字コードのマルチバイト文字列をUTF-8へ変換することができます
- 受信したSNMPトラップからコミュニティ名を削除し、Zabbixの画面へ表示を行いません
- 受信したSNMPトラップのOIDからトラップ種別を簡易的に判別し出力ログへ記載する機能を搭載しています



詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/6434>

Zabbixソリューション

障害通知通知プラグイン

警子ちゃん通知プラグイン

警子ちゃん通知プラグインはZabbixから株式会社アイエスエイのDN1500シリーズ(警子ちゃんシリーズ)を利用して障害通知を行うための機能です。本プラグインを利用することでZabbixからネットワーク経由で警子ちゃんを利用してランプまたはブザーによる通知を行うことができます。



詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/3663>

パトライト通知プラグイン

パトライト通知プラグインはZabbixサーバーから株式会社パトライトのNH-FV1シリーズを利用して障害通知を行うための機能です。本プラグインを利用することでZabbixサーバーからネットワーク経由でNH-FV1シリーズを利用してランプまたはブザーによる通知を行うことができます。



詳細
<https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/3792>
<https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/17010>

USBスピーカー通知プラグイン

USBスピーカー通知プラグインはZabbix Enterprise Appliance ZS-5000シリーズにUSBスピーカーやUSBサウンドデバイスを接続して障害通知を行うための機能です。



本プラグインを利用することでZabbix Enterprise Appliance ZS-5000シリーズにUSBスピーカーやUSBサウンドデバイスを接続し、障害が発生した場合にサウンドデバイスから障害通知を行うことができます。常にWebインターフェースを開いていない場合でも音による通知を行うことができます。

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/3665>

SMTP Auth対応日本語メール送信プラグイン

SNMP Auth対応日本語メール送信プログラムはZabbixの障害通知機能を拡張し、SMTP Authへの対応とISO-2022-JPエンコードのメールを送信することができる通知プラグインです。



本プラグインを利用することでZabbixから通常どおり設定を行った場合の障害通知メールと同じタイトル、本文のメールを行うことができ、かつSMTP AuthやISO-2022-JPエンコードのメールにも対応することが可能です。

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/3667>

Zabbix API用ライブラリ

Zabbix API用PHPライブラリ

Zabbix API用PHPライブラリはZabbix APIを利用するためのPHP言語用のライブラリです。Zabbix APIを利用するにあたりHTTPでリクエストを送信するZabbixApiクラスを提供します。



ZabbixApiクラスを利用することにより、PHPからパラメータを作成しメソッド名を指定するだけでZabbix APIを利用することができます。リクエストの結果はPHPの連想配列として受け取ることができるため、Zabbix APIのリクエストに関わる低レベルな処理を開発する必要がありません。

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/4287>

Zabbix API用Pythonライブラリ

Zabbix API用PythonライブラリはZabbix APIを利用するためのPython言語用のライブラリです。Zabbix APIを利用するにあたりHTTPでリクエストを送信するapiクラスを提供します。



本ライブラリを利用することにより、Pythonからパラメータを作成しメソッド名を指定するだけでZabbix APIを利用することができます。リクエストの結果はPythonの連想配列として受け取ることができるため、Zabbix APIのリクエストに関わる低レベルな処理を開発する必要がありません。

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/4633>

Zabbixパートナーソリューション

テンプレート

Advanced Trap for Zabbix



Advanced Trap for Zabbixは、ZabbixでのSNMPTrapの監視運用を効率化するためのソリューションです。

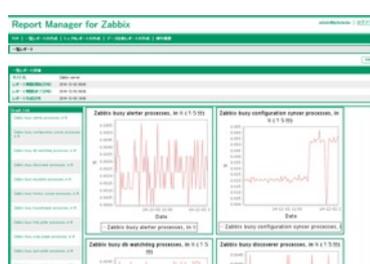
本ソリューションをご利用いただくことでSNMPTrap監視の除外設定を行うことができます。Advanced Trap for Zabbixで使用するAdvanced Trap Receiverの画面はZabbixのスクリーンおよびホストスクリーンとして用意していますので、Zabbixの画面のみで運用することができます。

提供企業：Zero Networks株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/6606>

レポート作成

Report Manager for Zabbix



Zabbixにて収集したデータを利用して簡単にレポートを作成できるレポート作成ツールです。目的に応じて一覧レポート、トップNレポート、データ比較レポートの3種類のレポートを作成することができます。

Webインターフェースからレポートの作成、表示、PDFまたはCSV形式での出力を行うことができ、簡単にレポートを作成することができます。

提供企業：株式会社情報工房

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/5102>

クラウド監視

クラウド監視プラグイン

クラウド監視業務をZabbixに集約し、Zabbixの分析機能により、統合的に状況分析できます。



- ① Amazon CloudWatchメトリクス監視
- ② Amazon EC2 AutoScaling自動監視
- ③ AWSサービス稼働状況監視
- ④ AWSサービス課金情報監視
- ⑤ Amazon SNSイベント情報監視
- ⑥ AWS Lambda連携による運用自動化

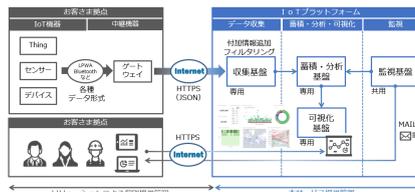
提供企業：株式会社ヴィンクス

詳細 <http://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/8748>

IoTプラットフォームサービス

IoTプラットフォームサービス

IoT機器のデータをリアルタイムに収集・蓄積・監視・分析・可視化し、新たな付加価値を創出するサービスです。



<特徴>

- ・複数データの分析結果をリアルタイムに監視
- ・新規導入のセンサーだけでなく既存センサーにも対応
- ・既に収集・蓄積されたデータの活用が可能
- ・クラウド型、オンプレ型で提供可能
- ・様々なフォーマットのデータを収集可能
- ・可視化された画面はWebブラウザで閲覧可能

提供企業：Qsol株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/14184>

Zabbixパートナーソリューション

ジョブ管理

A-AUTO



「A-AUTO」は、35年以上に渡ってジョブ管理ツールとしてユーザ様の基幹業務を支えて続けてきました。運用管理業務を自動化、安定化するだけでなく、柔軟かつ容易に運用管理を実行するために多数の機能を擁しています。最新バージョンでは、ジョブ管理とサーバ監視による統合的な



運用管理を「Zabbix」のバンドルにより実現しています。

また、Zabbix社が提供する公式サポートを含む包括的なサービスにより、販売だけでなく、採用後の安定運用を保証します。

提供企業：株式会社ユニリタ

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/5291>

ジョブ管理

Job Arranger for Zabbix



Job Arranger for Zabbixは商用製品に引けを取らない機能、性能および操作性を持つジョブ管理ソフトウェアです。Zabbixに簡単にAdd-Onでき、ユーザ・ホスト情報等をそのまま利用できます。

Job Arranger for Zabbixの導入によってジョブ管理機能を追加したフルオープンソースの統合運用環境が実現されます。日本語マニュアル等のドキュメントが充実しており、エンタープライズ向けサポートサービスもご提供しています。



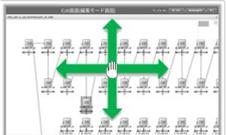
提供企業：株式会社大和総研

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/4555>

ジョブ管理

LoadStar Scheduler

運用担当者による視点で開発されたジョブ管理ツールです。Zabbixとの連携を前提に開発され、ジョブ管理の運用コストを削減可能。



■**マニュアル不要！直感的な操作感！**
シンプルかつ直感的なインターフェースで、スケジュール登録も簡単です。

■**わかりやすいジョブステータス！**
カラフルなアイコンや進捗インジケータでジョブの状態を瞬時に把握できます。

■**わかりやすいジョブステータス**
コア数に依存しない価格設定で、ジョブ管理の運用コストの削減を実現します。

提供企業：株式会社ヴィンクス

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/8753>

ジョブ管理

監視ポータルBEYMZ/MP



◆【特徴その1】システム全体の概況を把握
専門知識がなくても、どのシステムで障害が発生しているのかが一目で確認できます。

◆【特徴その2】直観的インターフェイス
操作に不慣れでも、知りたい情報を簡単に入手できます。

◆【特徴その3】検索機能を強化
複数の項目で検索ができるため、障害の絞込みが素早くできます。



提供企業：Qsol株式会社

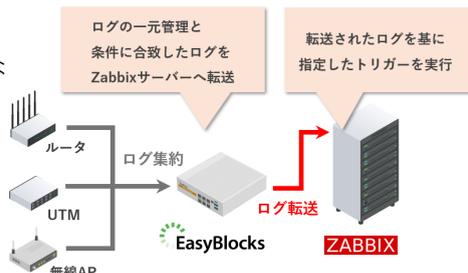
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/10610>

ログ監視

EasyBlocks Syslogアプライアンス

EasyBlocks Syslogアプライアンスはログ管理に特化したアプライアンス製品で、サーバーやネットワーク機器のログの統合管理を行えるだけでなく、Zabbixサーバーへのログ転送機能も標準搭載。Zabbix

エージェントの導入が困難なUTMやルータなどのログ監視も手間をかけずに導入できます。



提供企業：ぷらっとホーム株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/18802>

Zabbixパートナーソリューション

ビューア

トポロジー図自動描画機能「T-View」 ZABICOM

システム全体を俯瞰した稼働状況の可視化を実現可能



- ・3次元ネットワークトポロジー図を**自動生成**
- ・機器増減に**自動追従**
- ・システム全体稼働状況をスッキリ**見える化**

本プロダクトは、NTTコムウェア株式会社が開発した4DVIZ®を連携した技術を採用しております。

提供企業：NTTコム エンジニアリング株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/12379>

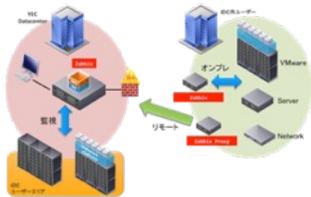
運用監視サービス

システム監視サービス with Zabbix

お客様の環境、業務に即した監視サービスをご提供します。

● Zabbixの環境構築

お客様の監視環境をZabbixにて構築致します。死活監視、リソース監視からお客様の環境、業務に合せ、弊社IDCからのリモート監視や、オンプレ環境でのご提供等、柔軟な監視環境をご提供致します。



● 監視サービス

アラートに対する障害一次切り分けにも24時間365日の対応が可能です。

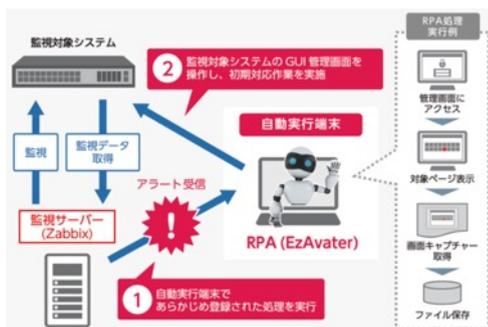
提供企業：株式会社ワイイーシーソリューションズ

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/8200>

運用監視サービス

運用業務支援ソリューション

Zabbix+RPAで監視アラート受信～初期対応を自動化。簡単・低コストで管理者の負担軽減。生産性向上の実現！



提供企業：パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/12423>

データベース監視

DB Monitor for PostgreSQL

DB Monitor for PostgreSQLはZabbix等のシステム監視製品と連携し、PostgreSQLの状態を監視する製品です。オブジェクト単位等の細やかな監視機能により、性能問題の予防や迅速な原因特定を可能にします。また簡単な設定で監視を開始でき、UIもZabbixのまま変わらないため、利用者の負担も抑えて手軽に導入することが可能です。



提供企業：日本電気株式会社

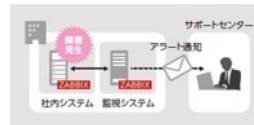
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/17344>

運用監視サービス

システム監視サービス

お客様のシステム管理に関わる手間や負担を減らし、監視業務を効率化するための3つのサービスをご用意。

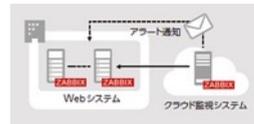
・ 監視代行サービス



・ 監視システム構築サービス



・ クラウド監視サービス



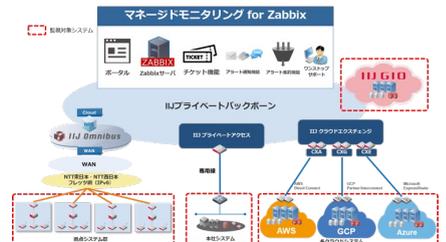
提供企業：パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/5305>

運用監視サービス

マネージドモニタリング for Zabbix

IJのクラウド上にお客様専用サーバを構築し、チューニング済みの最適化されたZabbixサーバをマネージドサービスとして提供します。



監視設定のチューニングや運用保守、技術サポート（Zabbix Enterpriseサポート ゴールド相当）まで一括で提供するため、お客様はアセットレスで手軽に導入できます。また、課金体系は監視ポイント数にかかわらず月額固定のため、大規模なシステムをお持ちのお客様でも安心して導入いただけます。

提供企業：株式会社インターネットイニシアティブ

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/14170>

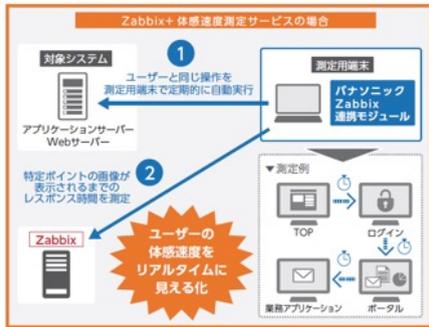
Zabbixパートナーソリューション

運用監視サービス

体感速度測定サービス

レスポンスが遅いと感じることはないでしょうか？「体感速度測定サービス」は従来のシステム監視ではできなかったWeb

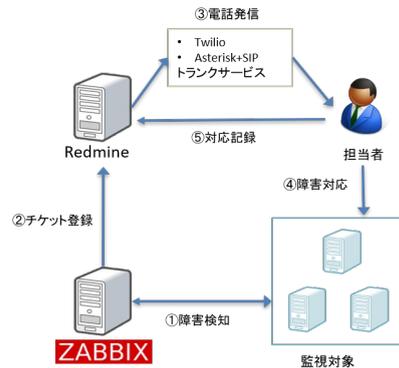
ページの画面表示速度など、実際のレスポンス時間を測定し、ユーザーの「体感速度」を見える化します。



提供企業：パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/7692>

運用監視サービス

自動電話通知機能付インシデント管理システム



- Zabbixにて検知した障害をRedmineに登録
- Redmineに登録された障害を電話で通知

提供企業：株式会社東日本計算センター
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/14611>

運用監視サービス

IJ 統合運用管理サービス for Zabbix

Zabbixアラートの削減・チケット起票・自動電話をSaaS型で提供するサービスです。

- **必要なアラートを自動抽出**
Zabbixからのアラートを独自のアラートフィルターにより大幅に削減



- **「見える化」されたチケット管理**
自動登録されたチケットにより、インシデント対応の見える化が可能



- **アラートにすぐ気づけるから安心**
時間帯や連絡先などを考慮した自動電話により迅速にアラートを把握

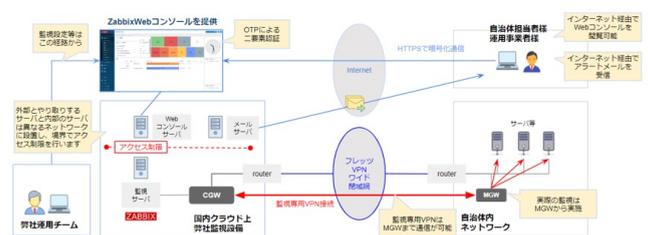


提供企業：株式会社インターネットイニシアティブ
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/5785>

運用監視サービス

自治体向け監視サービスソリューション

自治体向け監視サービスソリューションは、インターネットを経由せずクラウド型監視サービスと接続可能な閉域網接続サービスを提供します。監視基盤にはZabbixを採用し柔軟で高度な監視サービスをセキュアな接続環境で提供いたします。

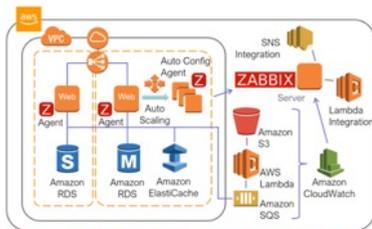


提供企業：サイバー・ソリューション株式会社
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/18700>

運用監視サービス

AWS特化障害監視サービス CloudShift

【24/365の有人運用】



AWSマネージドサービスを統合監視

スタイルズでは、自社管理のZabbixサーバーにAWSクラウドに特化した障害監視テンプレートをご用意して、お客様に障害監視のマネージドサービスをご提供しています。AWS Lambda、Amazon RDS、Auto ScalingなどAWSならではの監視項目も、すぐにZabbixを活用した障害監視をはじめることが可能です。

オプションで24時間365日の有人監視にも対応しております。

提供企業：株式会社スタイルズ
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/9883>

運用監視サービス

システナのシステム監視自動化サービス

「システナのシステム監視自動化サービス」は、お客様の環境内で監視を実施するオンプレ監視や、弊社のオペレータを利用して監視を実施するリモート監視、他にもクラウドの環境を利用して監視を実施するというような、現状のお客様の構成やご要望に沿った形で、監視サービスがご利用できるように、ご提案、構築、運用を提供するサービスです。

◆システナのリモート監視 構成例



※左側構成例：お客様環境内でZabbixマネージャサーバを構築
※右側構成例：お客様環境内でZabbixプロキシサーバを構築

提供企業：株式会社システナ
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/7520>

Zabbixパートナーソリューション

運用通知サービス

WebSAM Automatic Message Call

WebSAM Automatic Message Call (AMC) は、各種システムからのアラートメールを、__フィルタリングし、障害の重要情報だけを電話またはメールで確実に担当者へお知らせするサービスです。「担当者に電話がつかない!」「夜間の電話はかけにくい・・・」など、通報運用によくある課題を解決します。

ZabbixからAMC宛てのメールアドレスへアラートメールを送付するだけで、自動で電話通報します。



提供企業：日本電気株式会社
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/14928>

障害通知

特定メールの受信を電話で通知

「急コール」は、特定メールの受信を自動で電話通知するクラウドサービスです



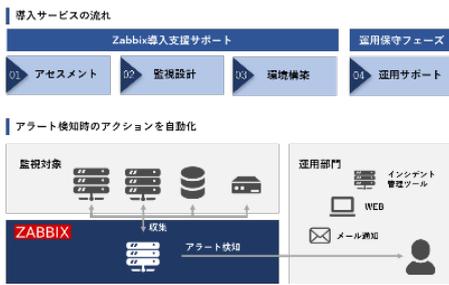
夜間、休日でも重要なトリガーアラートを確実に知らせるため

- 緊急時の初動対応を早めます!
- 対応者・管理者の負担を減らします!

提供企業：提供企業：株式会社ワイドテック
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/18827>

運用最適化ソリューション

運用最適化ソリューション



当社は Zabbix を活用した監視サービスプロバイダーです。監視環境のコンサルティングから構築、24/365 の運用まで包括的なサービスを提供しており

Zabbix のバージョンアップやリプレースのサービスにより高度な監視環境を構築したうえで、さらに当社で運用を代行することも可能です。お客様のビジネスを守るため、信頼性の高い運用監視ソリューションをご提供します。

提供企業：NSW株式会社
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/17978>

運用自動化サービス

運用自動化プラットフォーム

「運用自動化プラットフォーム」は Zabbix・Ansible・Rundeck を組み合わせた監視と運用自動化をサービス型で提供するシステム運用のためのプラットフォームサービスです。サービス型で提供しますので小規模な環境から大規模な環境まで導入することが可能です。



提供企業：サイバー・ソリューション株式会社
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/14207>

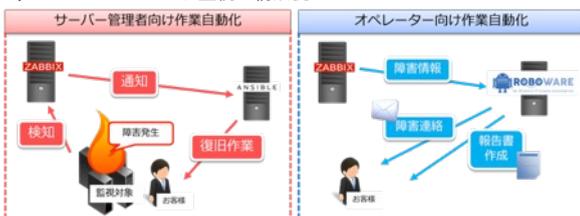
運用自動化

システムの運用自動化ソリューション「AMAOS」

「AMAOS (Auto Monitoring and Auto Operating Systems)」は、Zabbix と OSS の自動化プラットフォームの Ansible、システム自動化フレームワークソフトウェア ROBOWARE※を組み合わせた運用作業を自動化するソリューションです。

※ROBOWAREは株式会社イーセクター (ESECTOR, LTD.) の商品です。

◆システムのリモート監視 構成例



提供企業：株式会社システナ
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/8735>

運用自動化

POLESTAR Automation

- 自動化ジョブの作成が簡単 (点検、スクリプト実行、ファイル導入、差分チェック等の目的別ジョブをウィザードを利用して簡単に作成可能)
- Zabbix 連携が簡単
- 1,000 種類超の無償サンプルジョブですぐに自動化

#	ジョブ作成ウィザード	機能
1	点検ジョブ	点検ポリシーをセットして点検作業のスケジュール化
2	監査ジョブ	マスタ (又はスナップショット) との差分検出のスケジュール化と時系列での変更内容の表示
3	スクリプトジョブ	スクリプト実行のスケジュール化
4	ファイル配布ジョブ	ソフトウェア配布および導入のスケジュール化
5	ファイル収集ジョブ	ファイルを収集し、特定フォルダに集約する作業のスケジュール化
6	Windows Update ジョブ	Windows サーバーに対するアップデート適用タイミングのスケジュール化とパッチ種類による自動適用制御
7	バッチジョブ	複数のジョブ実行をスケジュール化
8	ネットワークスクリプトジョブ	ネットワークスクリプト実行のスケジュール化
9	データ比較ジョブ	テキストデータ/出力データの比較、差分検出スケジュール化

提供企業：株式会社ワイドテック
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/13478>

Zabbixパートナーソリューション

統合監視サービス

TPE統合監視運用サービス

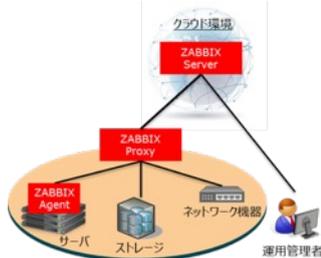
Zabbixに関する監視運用、新規導入から保守サポートまで、お客様のニーズに合わせたサービスをご提供しております。また、監視運用業務の代行もご提供しております。

【基本サービス】

- Zabbixサーバ構築
- Zabbixプロキシ構築
- Zabbixエージェント構築

【オプションサービス】

- コンサルティングサービス
- 監視設計サービス
- 操作マニュアル作成
- 技術トレーニングサービス
- Zabbix Enterpriseサポートサービス



提供企業：株式会社テクノプロ テクノプロ・エンジニアリング社
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/12407>

監視ソリューション

システム監視ソリューション 「ThemiStruct-MONITOR」



ThemiStruct-MONITOR (テミストラクト-モニター) は、障害検知から復旧までを見据えたトータルなシステム監視ソリューションです。様々なシステムの稼働状況を収集し、障害検知や通知、可視化することが可能な統合監視ソフトウェアであるZabbixにオーグス総研のノウハウをプラスすることで、お客様のシステムに最適な監視をご提供します。



提供企業：株式会社オーグス総研
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/5470>

集中監視/統合監視

次世代集中監視システム VI-Manager



複数Zabbixサーバを集中監視



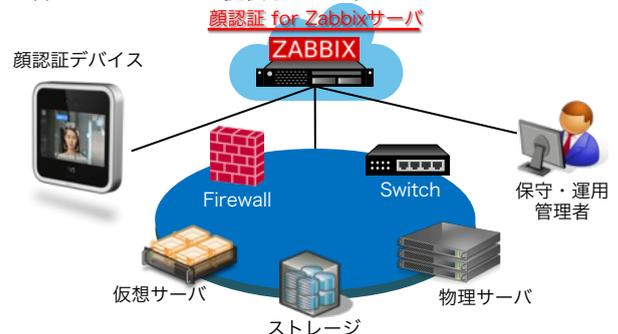
- 特徴 1** 複数Zabbixのイベントを1画面で監視
- 特徴 2** Zabbix以外の監視ツールにも対応
- 特徴 3** 監視対象の階層構造を自由に定義
- 特徴 4** カメラ・センサー等のAI・IoTデバイスに対応

提供企業：株式会社ヴィンクス
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/12331>

統合監視サービス

顔認証デバイス連携ソリューション

顔認証デバイスおよび、Zabbixに関する新規導入から保守サポート、監視運用業務代行まで、お客様のニーズに合わせたサービスをご提供致します。

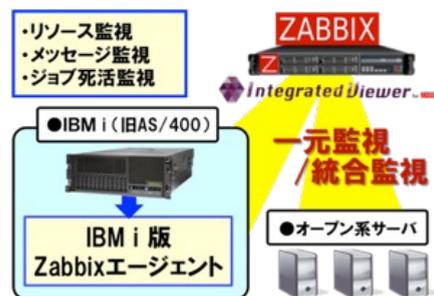


提供企業：株式会社テクノプロ テクノプロ・エンジニアリング社
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/13494>

監視ソリューション

IBM i版 Zabbixエージェント

IBM i (旧AS/400) の監視をZabbixへ集約します。



※本製品は当社のIBMメッセージ監視製品「Hybrid MESSAGE」と「Zabbix連携オプション」から構成されます。

提供企業：株式会社ヴィンクス
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/9987>

Zabbixパートナーソリューション

構築/サポートパッケージ

BEYMZ/OS システム監視導入サービス



BEYMZ/OS
システム監視導入サービス

★このような課題はありませんか？

- 導入方法がわからない
- 障害箇所をすばやく特定したい
- 初期費用を抑えて始めたい

当社の豊富な導入実績から得たノウハウを活かして、Zabbixアプライアンスに監視機能を初期設定し、初年度サポートとセットでご提供します。
システム監視導入サービスでは、「ライトプラン」、「スタンダードプラン」を用意しております。

提供企業：Qsol株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/18680>

構築/サポートパッケージ

ZABICOMソリューション

NTTコム エンジニアリング株式会社が提供する総合監視運用OSSシステム

導入検討フェーズ	ご提案 お客様への最適な導入プランをご提案致します。
導入コンサル	新規、移行、コスト削減等、お客様がお困りの内容について、Zabbix導入から運用設計までコンサルティングを致します。
設計構築フェーズ	お客様の希望により最適な監視サーバ構成の選定、調達、構築支援を致します。監視サーババスタ構成(Act/Act/Standby)、プロキシ構成、クラウド構成などさまざまな環境に対応致します。 監視エージェントを監視対象サーバにインストール、各種設定を行います。
監視設定	監視項目に従った監視設定作成支援を致します。
カスタマイズ	お客様のご要望に応じたカスタマイズをすることも可能です。
移行フェーズ	移行 Zabbixに関する様々なお問い合わせに対応するお客様Zabbix保守サポート窓口を設けています。
運用フェーズ	サポート お客様ご利用のNMS(旧Zabbixを含む)から新規構築したZabbix監視システムへの移行支援を致します。

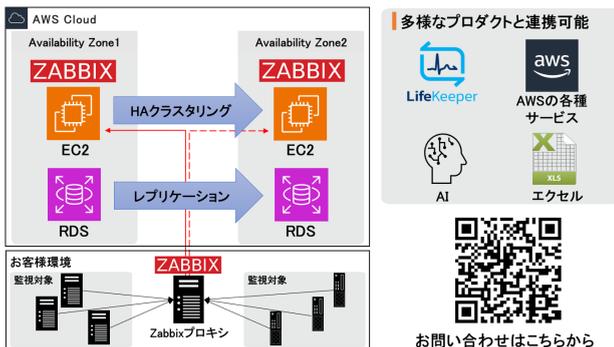
提供企業：NTTコム エンジニアリング株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/11718>

構築/サポートパッケージ・運用監視サービス

SCSK Plus サポート for Zabbix

- ・さまざまなお客様の環境(オンプレ・AWS)に合わせ、Zabbix の導入をご支援いたします
- ・他社製品監視環境からの移行、現行Zabbix 環境のバージョンアップも承ります
- ・AWSサービスや多様なプロダクトと連携可能な環境構築をご支援いたします



多様なプロダクトと連携可能
LifeKeeper, AWSの各種サービス, AI, XLS, エクセル

お問い合わせはこちらから 

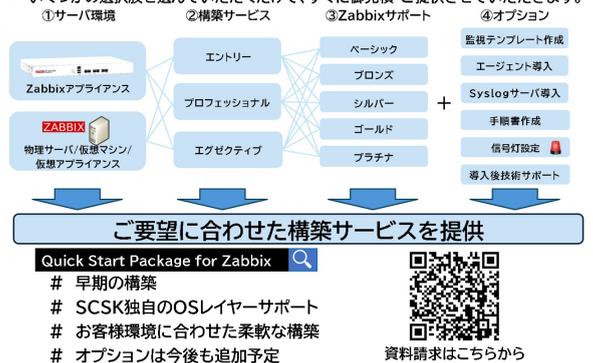
提供企業：SCSK株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/9381>

構築/サポートパッケージ・運用監視サービス

Quick Start Package for Zabbix

- ・プレミアムパートナーであるSCSKのノウハウを集約し、需要の多い構築内容をパッケージ化した構築サービスです。
- ・いくつかの選択肢を選んでいただくだけで、すぐに御見積・ご提供させていただきます。



ご要望に合わせた構築サービスを提供

Quick Start Package for Zabbix

- # 早期の構築
- # SCSK独自のOSレイヤーサポート
- # お客様環境に合わせた柔軟な構築
- # オプションは今後も追加予定

資料請求はこちらから 

提供企業：SCSK株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/19805>

構築パッケージ

デジタルツイン設備モニタリング

製造現場・ビル設備などでは、施設の効率的な管理と省人化対策が課題です。

遠隔から現場状態をZabbix画面上でリアルタイムにモニタリングし、IoTセンサーデータをウォークスルー・3Dモデルで連携した、設備管理に特化したソリューションです。



サーバ監視
障害情報

ステータス
アラート
表示

3Dデータ
IoTデータ
連携

稼働監視

各拠点
マッピング

提供企業：NSW株式会社

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/19797>

構築パッケージ

Zabbix構築パッケージ

お客様のご要望に合わせて2種類のZabbix構築パッケージを提供いたします。



サーバ構築パッケージ	アプライアンス構築パッケージ
価格：300,000円（税抜）～	価格：948,000円（税抜）
基本的な監視項目を実装するサーバ版構築パッケージです。高可用性、CSV出力などのオプションメニューもございます。	監視設定済みのアプライアンスに保守サポート、マニュアル、トレーニングを同梱したスタートアップパッケージです。

提供企業：株式会社アークシステム

詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/7696>

Zabbixパートナーソリューション

サポートパッケージ

Zabbix保守サポート

アークシステムのエンジニアによるサポートとZabbix Japan LLCのエンジニアによるサポートを提供しています。



安心z	Zabbix Enterpriseサポート & サブスクリプション
アークシステムのエンジニアによるサポートサービスです。お客様独自のZabbix環境にも迅速にサポートをおこないます。	Zabbix Japan LLCのエンジニアによるサポートサービスです。安価にサポートを利用したい方にお勧めのサービスです。

提供企業：株式会社アークシステム
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/7696>

サポート

SRA OSS Zabbixサポートサービス

Zabbix Enterpriseサポートの内容に加えて、Zabbix DB (PostgreSQL) のチューニングを含むサポートや、24時間365日の日本語・英語サポートなど、プラスアルファの安心サポートを提供いたします。

Zabbix Enterprise サポート

+

PostgreSQL (Zabbix DB) のチューニングを含むサポート

24×365 日本語・英語OK

提供企業：株式会社SRA OSS
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/18845>

設定支援

Zabbix設定支援ツール VI-EZOperation

誰でも監視～アクション～メンテナンス設定が簡単に行えます。設定出力機能により、Zabbixの設定資料の最新化も可能です。

EZ-監視設定 ・一覧から監視項目を選択	EZ-通知設定 ・敢えて機能制限し設定を簡略化
EZ-監視休止設定 ・メンテナンスをカレンダー表示	EZ-設定出力 ・Zabbixの設定資料を自動で作成

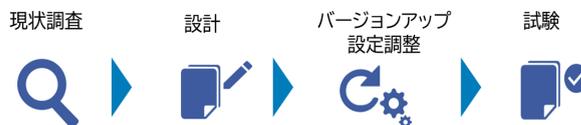
提供企業：株式会社ヴィンクス
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/13387>

バージョンアップサービス

SRA OSS Zabbixバージョンアップサービス

Zabbix の旧バージョンをお使いのお客様、最新版のバージョンで新機能をお使いになりたいお客様を対象に最新版へのバージョンアップサービスをご提供します。

■ Zabbixバージョンアップサービスの範囲



お客様の環境調査から設計、実作業、試験まで支援します。

提供企業：株式会社SRA OSS
詳細 <https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/14605>

株式会社オプテージ様導入事例

増加するコストやリソースの可視化に課題を抱えていたオプテージが、これまで利用していたJP1とZabbixを連携させ双方の利点を活用することで、理想的な監視環境を実現



OBJECTIVE

監視コストの削減とエージェントの導入負荷軽減、リソース情報の可視化を目指す

REQUIREMENTS

監視項目を網羅しつつ、コストや導入負荷が削減できること

既存の通知連携処理が継続できること

APPROACH

台数に依存しない費用の仕組みを模索

ZabbixによってOSテンプレートにエージェントを組み込み、負荷を軽減

単体でカバーできない要件は、JP1とZabbixを連携させることで解決

OUTCOME

年間約1000万円以上のコスト削減が可能に

1台あたり約2時間かかっていたエージェントの導入を自動化
ブラウザでリソースグラフを提供、リソース情報の可視化を実現

関西電力グループの戦略の一環として、情報通信事業を展開する複数の企業が再編され2019年に発足したオプテージ。同社では、関西地区にて家庭向け通信サービス「eo光」を提供しているほか、法人・個人向け格安スマホサービス「mineo（マイネオ）」や、法人向けICTサービスおよびSIなど、全国にて情報通信サービスを幅広く展開している。社内ではWeb 3.0にも積極的に取り組んでおり、生成AIツールの活用も進んでいる。

増加するコストやエージェントの導入負荷、リソースの可視化が課題に

オプテージが新たな監視ソリューションを模索し始めたのは2021年のこと。それまで長年利用していたJP1の標準サポートが3年後に終了するため、リプレースを検討したことがきっかけだった。

当時特に大きな課題だったのが、コストが増加していたことだ。「事業の多様化や新サービスの提供に伴い、監視対象とするサーバーは本番環境と検証環境を合わせて約1000台に達していました。JP1エージェントのライセンスと保守契約も台数分必要で、年間1000万円以上のコストがかかっていたんです。今後も監視対象サーバーは増加する予定だったので、コストを削減する必要がありました」と、オプテージ 経営本部コーポレートITシステム部 IT基盤・技術支援チーム サブマネージャーの妙中徹平氏は語る。



株式会社オプテージ
経営本部コーポレート
ITシステム部
IT基盤・技術支援チーム
サブマネージャー
平井 啓氏

また、サーバーの新規構築時、監視エージェントの導入作業に手間と時間がかかっていたことも大きな負担となっていた。JP1エージェントは、新規監視の都度メディアからのインストールが必要だが、「社内での作業調整やバージョンごとの手順書整備が運用上の負荷となっていたほか、導入作業そのものにも2時間ほどかかっていた」と妙中氏。

さらに、サーバーリソースの確認方法がシステムごとに異なり、共通画面から確認することもできず、リソースの最適化も困難だった。そこで、「監視システム全体でリソース情報の可視化が必要だという考えに至りました」と、妙中氏は新ソリューションの検討に入った経緯を述べた。

ZabbixとJP1を連携させることで要件を完全にクリア

新ソリューションの導入にあたっては、ライセンスコストを抑制できるOSSを中心に、複数の製品を検討した。その中で最終的に選んだのが、すでに他部署でも採用実績のあるZabbixだった。

「Zabbixであれば、システムの監視やアラート通知、パフォーマンスの可視化など、すでに他部署での実績があります。OSのテンプレートにZabbixのエージェントを組み込むため、仮想サーバー構築時のインストール作業が自動化できますし、サーバーのリソース利用状況はブラウザにてグラフを提供することで可視化できます。コストに関しては、オープンソースであることや、パートナーであるアシストが監視対象台数に依存しないサポート体系となっていることから、監視コストも大幅に削減できると考えました」（妙中氏）



株式会社オプテージ
経営本部コーポレート
ITシステム部
IT基盤・技術支援チーム
サブマネージャー
妙中 徹平氏

ただし、Zabbixのみでは解決できない要件もあった。ZabbixではSNMP Trap監視を単独では実装できず、監視項目を網羅することが困難だったのだ。また、完全にZabbixに移行するとJP1/Integrated Management 2（以下、JP1/IM2）などの既存通知連携処理を継続することができず、改修やテストが高コストになる点も問題だった。

そこで、パートナーとしてオプテージをサポートするアシストは、JP1とZabbixという2つのソリューションを組み合わせることを提案した。さまざまな製品を取り扱うベンダーフリーのアシストならではの提案だ。そのソリューションとは、死活監視やログ監視、プロセス監視、リソース監視はZabbixで監視し、SNMP Trap監視はJP1で監視、さらにZabbixで検知したイベントをJP1と連携させ、メール通知をJP1で実現するというものだ。

「JP1/IM2に関しては、他のツールとも連動していたため変更が困難だという事情もありました。このような案件は意外と多いので、連携ソリューションがマッチすると思えました」と、アシスト ビジネスインフラ技術本部 システム基盤技術統括部 技術3部 課長の園山佳織氏は説明する。

この連携ソリューションにより、エージェントのコスト削減と導入負荷の軽減、そしてリソースの可視化が可能となったほか、単独では困難だった監視項目も網羅し、既存の通知連携処理も継続することができた。こうして両製品の利点を最大限活かした監視システムが実現した。





株式会社オプテージ
経営本部コーポレートITシステム部
IT基盤・技術支援チーム
平山 勇氏

監視項目のテンプレート化やマニュアル作成で運用を効率化

Zabbix監視システムの構築やJP1からの移行はスムーズだった。死活監視やリソース監視といった標準監視項目はテンプレート化し、ホスト登録時に自動でリンクするようにした。システム固有の監視項目も検知設定などをテンプレート化、システム担当者はプロセス名などシステム固有の項目を入力するのみだ。

また、利用者向けのZabbix監視設定マニュアルも作成し、ユーザーが自らZabbixを設定できるよう、設定のオープン化にも踏み切った。Zabbixの利用経験がない担当者でも設定ができるよう、実機で検証しつつ整備したが、「ZabbixはGUIベースでの操作となるためわかりやすいですし、アシストからも機能説明やマニュアルに関するアドバイスなどさまざまなサポートを得ることができ、スムーズに検証を進めてマニュアルへと反映できました」と、オプテージ 経営本部コーポレートITシステム部 IT基盤・技術支援チームの平山勇氏は語る。このテンプレート化とマニュアル、そして設定のオープン化によって、監視設定の作業時間が大幅に短縮でき、運用の効率化を実現した。

既存サーバーへのZabbixエージェントの導入は、Ansibleで実施した。Ansibleから社内システムの監視対象サーバー約1000台に対し、Zabbixエージェントを自動で配布。エージェントの設定にもAnsibleを活用し、監視開始直前までを自動化した。このAnsibleの活用も、アシストの支援によるものだったという。

JP1からの監視移行が完了、年間約1000万円のコスト削減へ

2023年9月、オプテージはJP1単体での監視体制からZabbixとJP1を組み合わせたソリューションへの移行を完了させた。これにより、「ライセンスと保守費用だけで年間約1000万円のコスト削減効果を見込んでいます。また、サーバー1台あたり約2時間かかっていた監視エージェントの導入作業も不要になり、アプリケーション部門からの仮想サーバー払い出し要請に迅速に対応できるようになりました。さらには、監視対象となる仮想サーバーのリソース情報も一元的に可視化できるため、監視基盤の高度な運用が可能になったと考えています」と、オプテージ 経営本部コーポレートITシステム部 IT基盤・技術支援チーム チームマネージャーの平井啓氏は語る。ZabbixとJP1の連携ソリューションによって当初の課題をすべて解決し、コスト削減とエージェント導入負荷の軽減、そしてリソースの可視化をすべて実現したことになる。

今回のソリューション導入にあたっては、「知見があるアシストの協力を得られたことも大きかった」と平井氏はいう。「目の前の課題をすべて解決できたことはもちろん、OSSの製品ライフサイクルを踏まえ、今後を見据えた運用設計ができたのもアシストの知見があってこそだと思います。ベンダーフリーで良いものを紹介し、当社のことを考えた提案をしてくれるので非常にありがたいですね。アシストのサポートセンターは以前から対応の品質が非常に良いと思っていましたが、ZabbixやJP1に詳しくなくても問い合わせができ、大変助かっています」（平井氏）

今後は、Zabbixの活用範囲を拡充し、ミドルウェアのパラメータやサービス監視など、より高度な監視も検討するほか、APIを活用した監視設定のさらなる簡素化も視野に入れているという。

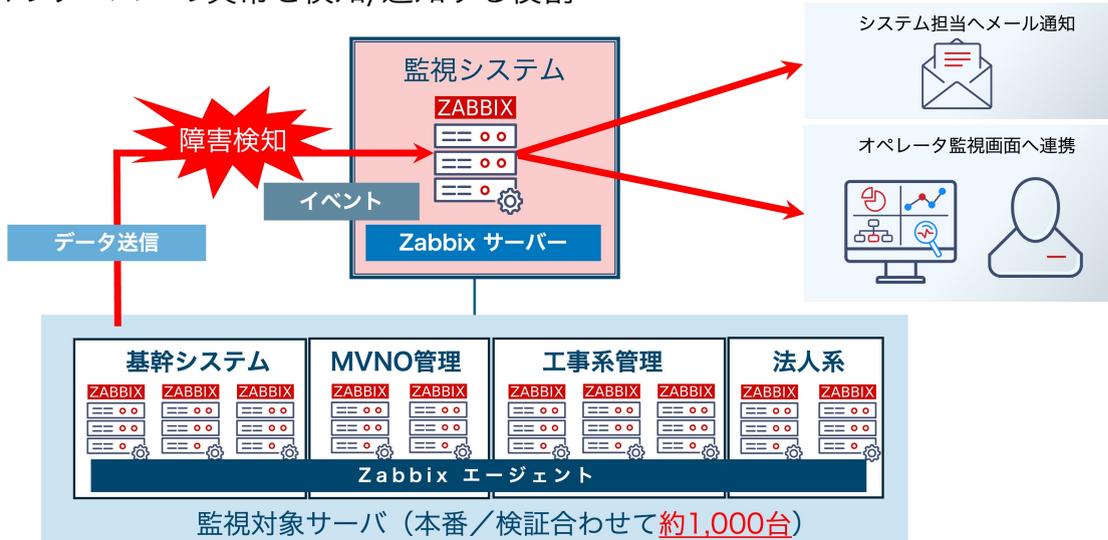
また、リソース情報の可視化が実現できるようになった今、CPUやメモリ、ディスクなどサーバーのリソースを分析し、リソースの最適化も促進していくという。「今後はAnsibleも活用したく、Zabbixの検知をトリガーとしたタスクの実行を検討する可能性もある」と妙中氏は述べ、さらに進化したシステム環境を目指す姿勢を見せた。

システム概要

Zabbixサーバーの数： 2
冗長化構成の有無：無し
監視対象数：サーバー約1000台
トリガー数： 24677 （本番：16325、検証：8352）
アイテム数： 30887 （本番：20136、検証：10751）

ユーザー数： 265 （本番：148、検証：117）
Zabbixのパフォーマンスデータ（NVPS(1秒あたりの監視項目数)）：
本番：2354.37、検証：1039.18

社内システムのサーバーの異常を検知/通知する役割



株式会社オプテージ概要

本社：大阪市中央区城見2丁目1番5号 オプテージビル号
設立：昭和63年4月2日
従業員数：2,870名（2023年4月1日現在）
資本金：30億円（関西電力100%出資）

オプテージは、独自の光ファイバーネットワークによる高速・高品質な情報通信サービスに加え、情報と通信が一体となったワンストップソリューションを提供しています。また、お客様のライフスタイルに合わせて、携帯電話サービスやエネルギーサービスを提供しています。

さらに、今後加速するDXに向け、5G、AIなど最先端の技術を活用し、お客様の未来の創造にチャレンジしてまいります。



システムごとに異なる監視アプリケーションを利用していたKDDIが、Zabbixで監視業務を標準化。サポート体制の統一と運用の効率化を実現

OBJECTIVE

監視ソリューションを自社内で運用し、監視の標準化と効率化を目指す

REQUIREMENTS

特定のベンダーや製品に依存することなく、運用・監視に必要な機能を十分に持ち合わせていること
運用・監視の改善を自社内で行うことが可能であること

APPROACH

監視の標準化に向け、監視実装ポリシーを明文化
Zabbix用テンプレートを作成し、標準テンプレートとして展開

OUTCOME

運用・監視の設定に必要な知識の共通基盤ができ、サポート体制が統一
標準化によって導入プロセスの簡素化が可能に
構築から監視体制が整備できるまでの時間が3週間から30分に短縮

独自運用できる監視ソリューションの導入に向けて

KDDIは、大手通信事業者として5Gを中心とした通信サービスを提供するとともに、顧客へのデジタルトランスフォーメーションの推進や、金融事業、エネルギー事業など、国内外で幅広く事業を展開している。

同社が監視ソリューションの導入を検討することになったのは、システムごとに異なる監視アプリケーションを利用していたことが背景にある。また、人手による運用業務となっていたことから、効率性も課題だったほか、属人化した状況も現場担当者を悩ませていた。

「設備によって監視サーバーが異なるため、担当する設備が変わる度に学習コストが発生します。また、実装コストや監視設備の開発・保守コストも削減したいと考えていました」と、KDDIエンジニアリング推進本部 クラウドエンジニアリング部 エキスパートの神谷太郎氏は語る。



改善に向けた仕組みを導入しようとしたものの、開発を委託していたベンダーが監視も担当していたため、自ら手を入れることができなかった。ベンダーの提供する監視ソリューションを自社内で運用できるよう変革するという選択肢もあったが、「ベンダーとの責任分界点が課題となりまし、システムごとに監視システムが異なる状況も解消したかったので、自社で独自に運用できる監視ソリューションを検討することとなりました」と神谷氏は述べている。

また、監視項目を設備単位で設計・構築していたことから、設備によって監視内容が異なっていたほか、監視品質にもムラがあった。

そこで神谷氏のチームは、監視の標準化に向けて動き出した。まず、監視の実装標準を統一すべく、監視実装ポリシーを作成して明文化。監視すべき項目の目的や実装例を記載することで、監視項目の最低ラインを明確にした。その内容を開発パートナーにも提供し、社内の各部門と開発パートナーで実装すべき認識を統一。こうして整備した監視実装ポリシーにより、監視の標準化に向けた準備を整えた。

ニーズに合った最適な監視ソリューションを模索

ソリューションの導入にあたっては、さまざまなツールを比較検討した。最終的にはZabbixともう1件のソリューションまで絞り込んだが、最終的にZabbixを選択したのは、「それまでもZabbixの利用経験があり、必要最低限の知識を持つ担当者が多かったことに加え、監視ソリューションとして、統計機能など運用監視に必要なものがZabbixにはほぼすべて入っていたことが大きかったですね」と神谷氏は言う。

また、「当チームではログを監視することが多く、そのニーズに合ったソリューションがZabbixでした。他のソリューションはサービスの状態を監視するものが多く、長期的なデータ保存やログ監視が得意ではないものもありましたから」と神谷氏。同氏が利用経験のあったZabbix 1.8などの古いバージョンでは、ログ監視の性能に不安もあったというが、「今回のZabbix 5.0/6.0の導入にあたっては、大きくパフォーマンスが改善されていることが確認でき、安心して使えると判断しました」としている。

さらに神谷氏は、アイテム設定やトリガー設定といった監視設定がすべてGUIにて可能で、上位通知などの細かな部分がカスタムできる点も評価している。「初めてZabbixで監視設定する担当者がいても、GUIであれば初見でもわかりやすいと感じています。それに、ポーリング時などにAPIを利用して他システムと連携できるのもありがたいですね」（神谷氏）

監視基盤の統一で3週間の作業が30分に

Zabbixの導入プロセスはスムーズだったという神谷氏だが、チューニングには多少の苦勞が伴ったという。「内部でサポートを実施するため、標準化する段階で他システムでのチューニング事例などを元に、基本的なチューニングができるようにしました。特に現在利用しているMariaDBは、大規模になると適切に機能しない部分もあったため、そのチューニングには少し苦勞しました」と神谷氏。

それでも導入の効果は大きかった。まず、運用・監視の設定に必要な知識の共通基盤ができたことだ。これにより、コスト削減が実現したほか、現場担当者への教育も容易になった。「これまでは、特定の担当者でなければわからないことも多く、知っている人を探さなくても一苦勞でした。それが今では、当チームがZabbixサポート部門のような役割を果たすようになっています。知らない部署からの問い合わせも来るようになったため、対応は大変ですが、サポート体制が統一できて効率性は高まりました」と神谷氏は言う。

また、ポリシーを自動適用する仕組みなども取り入れた結果、「構築からテンプレートを適用し、監視体制を整えるまで30分程度でできるようになりました。過去には3週間程度かかっていたので、大幅な時間短縮です」と神谷氏。「何百台もあるサーバーへのポリシー適用漏れも防げるため、品質向上にもつながっています。LLDの仕組みを活用すれば、コンテナの監視も自動化できますしね」と、神谷氏はその成果を説明する。

社内サポート体制に切り替えても、特に大きな問題は生じていないと神谷氏。むしろ、社内でZabbix経験のある担当者に質問できるようになったことから、以前より迅速なサポートができていているという。社内で利用しているMicrosoft Teamsには、Zabbixに関する質問ができる場も設け

た。そこでは、3営業日以内での課題解決を目指し、質問への解決方法を手順も含めて提示しているという。

監視項目の標準化で作業のばらつきも解消

導入後は監視項目の標準化も実現した。神谷氏と同じシステムアセットGでグループリーダーを務める川俣氏も、「これまでは設備を導入する際、それぞれ独自の設計だったため、各設備が適切に監視ができていたかチェックする必要がありました。それが標準化できたことで、導入プロセスが省略できるようになっています。監視項目の確認も必要なくなり、承認の手続きも簡略化できるようになりました」と語る。

標準化にあたっては、KDDI内で定めた監視実装ポリシー内で監視項目を容易に設定できる仕組みの導入を心掛けた。また、自社内で監視実装ポリシーに準じたZabbix用の標準テンプレートを作成。マクロを変更することで、環境に応じた監視もできるようになった。「テンプレートの使いやすさもZabbixならではの感想」と、川俣氏は述べている。



今後はネットワークやモバイル系の設備にもZabbixを

こうしてサーバーの監視体制が整備できたKDDIでは、今後サーバー以外にも、ネットワークやモバイル系などさまざまな設備に対してZabbixの利用を拡大していく計画だ。ノウハウや悩みを共有することが相互解決につながり、結果として監視品質も向上すると考えているためだ。今後監視対象とするホストの台数は、サーバー系およびモバイル系の設備でそれぞれ約5000ホスト、ネットワーク系の設備で約2万ホストまで拡大する予定だという。

そのため、まずはベスライン監視の標準化を実施する予定だ。サービスの利用状態を確認するためのKPIを各設備で定義し、KPI単位での異常を判定、リアルタイムで障害を検知できるようにするという。また、機械学習をZabbixで標準化し、CPUの利用率など機器単位のメトリックデータを分析、異常の有無を判定して障害を検知できるようにしていく考えだ。

「今後もより良い監視をZabbix上で実現し、設備運用のスタンダードとして改善していく予定です」と神谷氏は語った。



KDDI株式会社
エンジニアリング推進本部
クラウドエンジニアリング部
システムアセットG
グループリーダー
川俣 充氏

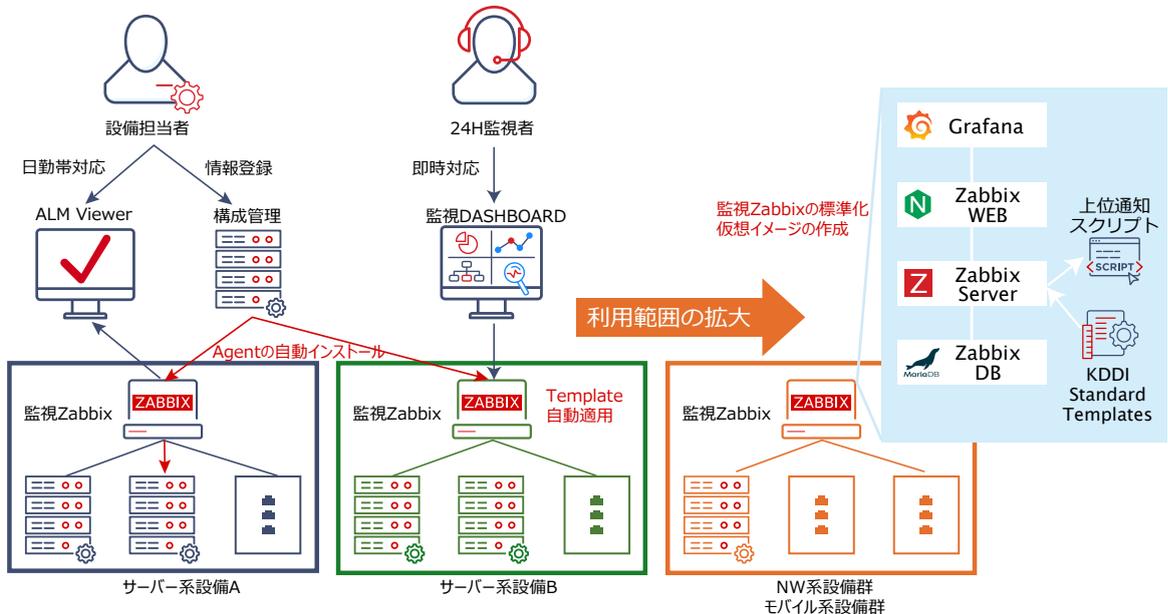


KDDI株式会社
エンジニアリング推進本部
クラウドエンジニアリング部
エキスパート
神谷 太郎氏

システム概要

Zabbixサーバーの数：標準Zabbix 数十台(その他を含めると100以上)
Zabbixプロキシの数：標準Zabbixとしては無し
冗長化構成の有無：有り (Active-Active構成)
監視対象数：数十～1000前後(システム単位) 拠点
トリガー数：数十～1000前後(システム単位)

アイテム数：最大20,000程度
ユーザー数：3以上(システム単位)
Zabbixのパフォーマンスデータ (NVPS(1秒あたりの監視項目数))：
233NVPS(14,000/分)～300NVPS(18,000/分)



KDDI株式会社概要

本社:東京都千代田区飯田橋三丁目10番10号
設立:昭和59年6月1日
従業員数: 61,037名 (連結ベース (2024年3月31日現在))
資本金: 141,852百万円

KDDIは移動通信・固定通信の両方を併せ持つ、総合通信事業者として時代の変革をリードする企業を目指しています。個人のお客さま向けには「au」ブランドのもと、移動体通信 (au携帯電話) 事業と固定通信 (ブロードバンド・インターネット/電話) 事業を展開し、シームレスにつながる新しい通信環境の実現に貢献しています。また、法人のお客さまには、FMCネットワークからデータセンター、アプリケーション、セキュリティ対策まで全てのICT領域でサービスを提供し、ビジネスを強力にサポートしています。

三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社様導入事例

クラウド基盤からRPA、ネットワークに至るまで幅広く活用
ベンダーロックインから脱却し、監視体制の内製化を促進

 **MUFG** 三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社

OBJECTIVE

Zabbixを使った拡張性のある監視基盤を採用し、内製化を進める。活用場面は広がり、さらに迅速さ柔軟さに応える

REQUIREMENTS

AWSのAuto Scaling機能を監視する機能

APPROACH

外部のパートナーへの発注から内製化を行うために、自社開発に耐えうる強い組織作る

OUTCOME

監視を商用製品からZabbixに変更することでランニングコストを大きく削減

監視、統計、分析の課題解決にとどまらず、障害対応への迅速化などより付加価値が生まれた

三菱UFJフィナンシャル・グループ（MUFG）各社の金融サービスをIT面で支える三菱UFJインフォメーションテクノロジーでは、クラウド移行に伴い、拡張性を備えた監視基盤としてZabbixを採用して内製化を進めてきた。活用場面はさらにRPAやATM、ネットワーク監視へと広がっている。

自社開発に力を入れ、スピーディに新サービスを提供できる組織を目指す

「FinTech」という単語が示す通り、今やデジタル技術と金融サービスは切っても切れない関係にある。三菱UFJインフォメーションテクノロジー（MUIT）では、三菱UFJ銀行をはじめとする三菱UFJフィナンシャル・グループ（MUFG）各社の金融サービスをITの面から支えてきた。



銀行をはじめとする金融サービスのシステムにまず求められるのは安定性やセキュリティだが、近年は迅速さや柔軟性も求められている。市場のニーズに合わせ、スマートフォンやWebサービスを組み合わせた新しい金融サービスをスピーディに提供することが戦略的に欠かせない。

こうした要望に応えるべくMUITは、システム基盤と組織の両面で少しずつ変革に取り組んできた。特に力を入れているのが「内製化」だ。「外部のパートナーに発注するばかりではどうしても小回りがきかず、コスト面でも高止まりになります。そこから脱却するため、オープンソースソフトウェア（OSS）も積極的に活用しながら、自社開発に耐えうる筋肉質な組織を目指す活動を展開しています」（三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社 業務基盤本部業務基盤第四部 シニアプロフェッショナル 勝野 基央氏）

AWSのAuto Scalingに追随して拡張可能な監視基盤としてZabbixを採用

その一環として積極的に進めてきたのが、オンプレミスからAmazon Web Services（AWS）をはじめとするクラウドへの移行だ。ビジネス側や顧客のニーズに合わせてスピーディに新しいサービスを展開する上で、拡張性に優れたクラウドの優位性は明らかだ。MUFGグループも「クラウドファースト」を旗印に、金融業界をリードする意気込みで基盤プラットフォームの移行に取り組んできた。

しかし、その監視をどう実現するかが課題となった。「AWSには、負荷に合わせてリソースを拡張できるAuto Scaling機能があります。それらを監視する機能が必要でしたが、当時利用していた監視製品では対応が難しいところがありました」（三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社 グループ共通基盤本部ITコントロールサービス部 プロフェッショナル 杉浦 和真氏）単純なインスタンスの監視だけならば、AWSが提供する監視機能や他のツールでも実現できたが、Auto Scalingなども含めたAWS固有の活用法に合致した監視となると、なかなかぴたりくるものがなかったという。

そこで、OSSも含めさまざまな選択肢を模索した中で有力な選択肢として浮上したのがZabbixだった。並行して利用している商用の監視ツールに比べ、ベンダーロックインの縛りがなく小回りが効く上に、OSSならではの強みとして、公式ドキュメントに加え、有志が発信したさまざまな情報がインターネット上で得られることも利点と判断し、採用した。

当初はパートナーの力を借りながらZabbixによる監視業務を開始したが、徐々に内製に切り替えていった。その際には豊富な情報が役に立った。「私が担当してからの3年間でも、監視規模はAWSだけでなくオンプレミス環境も含め約4倍に増えています。そうなるにバリューキャッシュサイズやInnoDBのバッファプールサイズなどをチューニングしていく必要がありますが、公式のドキュメントやZabbixユーザー会のフォーラムでさまざまな情報がすぐ入手できる環境にあったため、ベンダーに頼らず、自前で運用することができました」（杉浦氏）

一日当たり数千件から数万件ものトリガーを処理する大規模なシステムだけに、効率化にも取り組んでいる。Zabbix APIを活用してワークフローと連携させ、各担当者がフォーマットに入力した内容をワークフロー経由で反映させることで、監視設定内容の設定を自動化した。個々の担当者がZabbixのGUIに触れることはない。

この結果「監視規模は4倍、監視サーバ台数も倍に増えている状況ですが、保守要員はほとんど変わらずに運用できています」（杉浦氏）。自動化の仕組み自体は他のツールでも同様に構築しているが、Zabbix APIで既存のアイテムやトリガーとの差分を確認し、整合性を担保しながら更新できるため、より安定した稼働につながっているという。また、監視定義を対象に持たせるのではなく、マネージャー側で一括管理できるZabbixの利点も感じている。

杉浦氏は、Zabbixによる監視結果と他の監視ツールからの結果を集約し、一元的に管理しているが、そのプロセスの中で Zabbix マクロを利用し、アラート検知後の操作や処理を自由度高く設定できている。「現時点ではオーソドックスな監視機能を利用していますが、マクロなどの拡張性が高いため、今後もいろいろと改善の余地があると思っています」（杉浦氏）

スモールスタートで始めたRPA監視、自動でディスカバリする機能も整備

固有のニーズに合わせながら、各業務システムやアプリケーションの「かゆいところに手の届く」運用監視を担当していた勝野氏は、別の課題に直面していた。増え続けるRPAの安定稼働だ。

銀行・金融取引業務には書類の審査をはじめ多数のワークフローがあり、多くが人の手と目に頼ってきた。しかしMUFGグループでは、AWS移行と並行して2014年ごろからRPAに着目し、業務の自動化・効率化を進めてきた。

問題はRPAの安定稼働をどう実現するかだった。「サーバで稼働する基幹システムとは異なり、RPAは情報システム側ではなく、エンドユーザーが開発し、ファット端末上で動いています。リソース不足や障害が起きて、ユーザーから『どうなっているんだ』と聞かれても、状況の把握が難しい状態でした」（勝野氏）。さらに、RPAが業務に果たす役割が拡大するにつれ、外部監査において監視や安定稼働の担保が求められるようになった。

ただ、新規サービスや直接顧客の利益につながるシステムとは異なり、RPAの監視への大きな投資は難しい。そこで「スモールスタートできることを念頭に置いているいろいろな製品を調査し、Zabbixを選択しました」（勝野氏）。一連のRPAはWindowsやLinuxに加え、OracleやSQL Serverといったさまざまなプラットフォームで動作していたが、Zabbixが対応するプラットフォームの幅広さ、そして杉浦氏も触れた、関連情報やドキュメントの多さも安心材料となった。

こうして現在、約450台に上るファット端末とその上で動作するRPAの稼働状況を全体的に俯瞰する仕組みを、プラットフォームの監視システムとは別系統としてZabbixで構築し、運用している。管理インターフェイスに手を加え、情報システム側だけでなく、RPAを利用するユーザーがアプリケーションライクに利用して「今、どうなっているのか」を直接確認できる仕組みも整えた。

MUFGでのRPA活用シーンは引き続き拡大しており、気付けば10台、20台と増えていることも珍しくはない。そんな「シャドーRPA」についても、Ansibleを組み合わせて自動的にディスクバリシ、監視設定を投入する仕組みを整備し、「ロボットが正常に動作しているか」「負荷集中によるリソース不足が発生していないか」といった事柄を監視できている。一定期間使わなくなったと判断できるRPAについては自動的に監視設定を消去する仕組みも整備した。

一度仕組みを作ると、現場からはさまざまな追加要望が上がってくるようになった。「今ログインしているユーザーを知りたい」「インストールされているExcelやPowerpointのバージョンに変更がないかを監視したい」などニーズはさまざまだが、そこに柔軟に対応できるのもZabbixの良さだと感じている。「監視の開発も、自分たちで出来る範囲から始め、要望を汲み取りながらアジャイルライクに進めています」（勝野氏）

店舗を結ぶネットワーク監視にもZabbixを採用し、コスト削減を実現

基盤プラットフォームやRPAの監視に加え、全国各地の店舗などにあるATMの監視の一部にも採用するなど、MUFGグループのITシステムにおけるZabbixの活用場面はますます拡大している。最近では、営業店や無人店、海外拠点やデータセンターを結ぶネットワークの監視基盤もZabbixに移行したばかりだ。IPアドレスでいうと11万4000件を超える大規模な閉域網だが、その監視を商用製品からZabbixに乗り換えることで、数千万円単位でランニングコストを削減できることが大きな決め手になったという。

商用製品にも利点は多いが、やはりベンダーロックインという足かせは大きい。その帰結として、MUITの業務が企画やプロジェクト管理に偏り、実際に手を動かしてものを作れる人間が少なくなるといった課題も生じていた。しかしAWSへの移行、OSSであるZabbixの採用、そしてシステム開発・運用の内製化という一連の取り組みを通して、徐々に変化が始まっている。MUITではこれからも、ランニングコストを最適化しながら、変化し続ける市場に合わせた柔軟なIT基盤やシステム、アプリケーション作りに取り組み、次世代の金融サービスを支えていく。



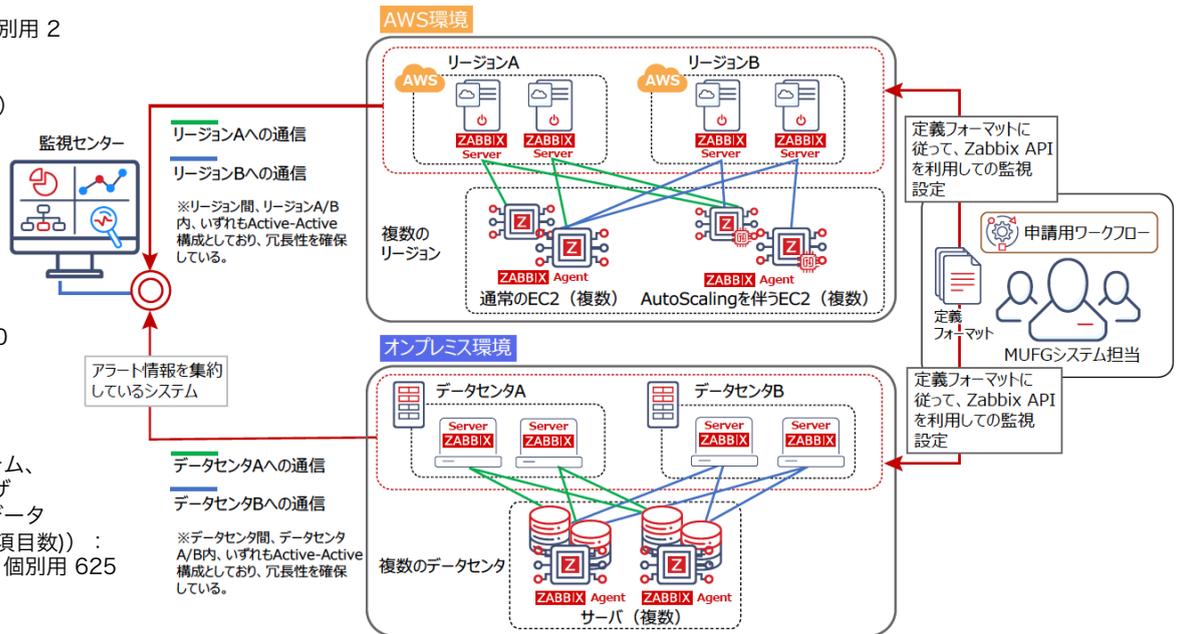
三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社
業務基盤本部
業務基盤第四部
シニアプロフェッショナル
勝野 基央氏



三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社
グループ共通基盤本部
ITコントロールサービス部
プロフェッショナル
杉浦 和真氏

システム概要

- Zabbixサーバーの数：
 - 運用監視用 8、ゲスト個別用 2
- 冗長化構成の有無：有り
(Active - Active構成、Active - Standby構成)
- 監視拠点数：
 - 運用監視用 4、
 - ゲスト個別用 2
- 監視対象数：
 - 運用監視用 約1,200、
 - ゲスト個別用 約1,100
- トリガー数：
 - 運用監視用 約270,000、
 - ゲスト個別用 約210,000
- アイテム数：
 - 運用監視用 約55,000、
 - ゲスト個別用 約82,000
- ユーザー数：
 - 運用監視用 約120システム、
 - ゲスト個別用 約55ユーザ
- Zabbixのパフォーマンスデータ
(NVPS(1秒あたりの監視項目数))：
 - 運用監視用 500、ゲスト個別用 625



三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社概要

本社：東京都中野区
設立：昭和63年6月
従業員数：約2,015名（2022年4月1日現在）
資本金：181百万円（三菱UFJ銀行85.5%、MUFG14.5%）

三菱UFJインフォメーションテクノロジーは、三菱UFJ銀行をはじめとする三菱UFJフィナンシャル・グループ（以下MUFG）各社の金融サービスをITで支える『金融×ITプロフェッショナル』です。三菱UFJ銀行のシステム開発を担う銀行事業部門、その他MUFG各社のシステム、銀行を含めたシステムインフラやITサービスを担当するグループ事業部門、銀行の基幹システムパッケージを地銀へ提供するChance事業部門、本社部門の4つの領域で重要な社会インフラである金融システムを、先進的な技術と高いセキュリティで、安心・安定・安全に提供しています。

導入事例

事例紹介ではお客様、パートナー、ユーザーのZabbix導入事例をご紹介します。Zabbixがさまざまな規模、産業の企業、組織にもたらす利点、価値をご覧ください。

すべての導入事例は
こちらから



ホームページにはさらに豊富な事例を全文掲載しています https://www.zabbix.com/jp/case_studies

自治体

パートナー

株式会社HARP 様

クラウド

株式会社 HARP



「かゆいところは確実に修正」が長期利用のポイント

クラウド時代を先取りし、自治体向けにサービスを提供するHARP社。コスト削減、幅広いOS、ネットワーク機器の監視、変化し続ける顧客ニーズ、監視対象、リソースの拡張に対応できる監視ソリューションを探していた中、Zabbixを選んだ経緯と満足した結果を得られたことについてお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバーの数: 2台	アイテム数: 30,000
Zabbixプロキシの数: 10台	ユーザー数: 90
冗長化構成の有無: 有り (Active - Active構成)	Zabbixがインストールされているハードウェアの情報: 仮想マシン (CPU4コア、メモリ16GB、ディスク3.5TB)
監視拠点数: 1拠点	Zabbixのパフォーマンスデータ (NVPS: 1秒あたりの監視項目数) : 240
監視対象数: 1,000台	
トリガー数: 7,000	

自治体

導入企業・団体

宮崎県庁 様

クラウド



仮想基盤上のシステムを「まんべんなく、低コストで」監視

仮想化やクラウドサービスのトレンドは、自治体のシステムにも及んでいます。その先陣を切ったのが宮崎県。さまざまなシステムを運用し、その数は年々増加し多額の費用がかかってきました。そこで注目したのが仮想化によるサーバー統合。宮崎県が求める要件を満たし、コスト削減につながる理由によりZabbixを選んだことについてQTnet様よりお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバー数: 1台 (将来、バックアップサイトに1台追加予定)	アイテム数: 2014年末現在「580」 将来的に「5000以上 (想定)」
冗長化: あり(仮想サーバーにおけるHA構成)	Zabbixサーバーのスペック (VZMwareESX仮想サーバー上にHA構成で導入)
監視対象機器数: 2014年末現在「130」 将来的に「1000以上 (想定)」	1vCPU 2.7GHz メモリ: 8.0GB
トリガー数: 2014年末現在「450」 将来的に「4000以上 (想定)」	HDD: 1.0TB (250GB使用) OS: RHEL6 (64bit) (2014年12月現在)

学校・教育

導入企業・団体

福岡大学 様

マルチベンダー

福岡大学



西日本有数の大規模学内システムの安定稼働を支えるZabbix

福岡大学に快適なネットワーク環境を提供し、教育や研究活動のインフラとしての役割を果たしているのが教育研究システム「FUTURE5」。導入・運用コストが低く抑えられかつマルチベンダーの多種多様な機器とサービスレベルを確実に監視できるZabbixを選んだ経緯についてお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバーの数: 1台	Zabbixがインストールされているハードウェアの情報
監視拠点数: 1拠点	CPU: 8core
監視対象数: 1,176台	メモリ: 48GB
トリガー数: 約8,609	HDD: 1TB
アイテム数: 約43,333	Zabbixのパフォーマンスデータ (NVPS: 1秒あたりの監視項目数) : 15,226
ユーザー数: 約15人	



大幅なコスト削減と業務の自動化・効率化をZabbixで実現

NTTコミュニケーションズの多岐にわたるサービスの中には、顧客システムの保守・運用などのサポートも含まれる。こうしたサポート業務では、自動化によるコスト削減が求められる。できるだけ人手を介さない運用を目指し、自動化を進めるにあたりZabbixを選んだ経緯について伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバーの数： 2台	トリガー数： 41,000
Zabbixプロキシの数： 2台	アイテム数： 130,000
冗長化構成の有無：有り (Active - Active構成)	ユーザー数： 75
監視拠点数： 1,000拠点	Zabbixのパフォーマンスデータ
監視対象数： 40,000台	(NVPS(1秒あたりの監視項目数))： 426



クラウドの備える柔軟性に自動的に対応できる監視をZabbixで実現

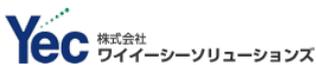
モバイルにおけるリーディングカンパニーとしてデジタルマーケティング支援、WEBサービスの制作/開発を行っているゆめみ社。リソース状況の監視と可視化を一つのサービスで賄いたい、ホスト自動登録をしたい、AWSのフルマネージドなサービスを楽に監視したいという要求をZabbixの導入およびZabbix認定パートナーTIS作成のAWS監視テンプレートの導入で解決しました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバーの数： 1台	Zabbixのパフォーマンスデータ
Zabbixプロキシの数： 3台	(NVPS： 1秒あたりの監視項目数)： 30.29
(2017年3月2日現在)	(2017年3月2日現在)
監視対象数：約30台 (2017年3月2日現在)	Zabbixがインストールされているハードウェアの情報：
徐々に置き換え予定	AWS EC2 (Amazon Linux,
トリガー数： 1ホストあたり30	WindowsServer2008R2, 2012R2) 等
アイテム数： 1ホストあたり60~100	オンプレミス(CentOS6, 7, WindowsServer2008R2,
ユーザー数： 20 (2017年3月2日現在)	2012R2) 等



身に付けたナレッジをベースに、顧客向け構築支援サービスも展開

効率的かつ安全で質の高い、幅広いサービス・ソリューションを提供しているワイイーシーソリューションズ。有料監視ソフトウェアを導入し監視を行ってきた会社にとり、有料監視ソフトウェアのライセンス数増加にともなうコスト増大の問題が発生してきました。解決策としてOSSのZabbixを導入した経緯についてお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバーの数： 1台	Zabbixがインストールされているハードウェアの情報
監視拠点数： 1拠点	CPU： 6core メモリ： 64GB HDD： 3.5TB
監視対象数： 2017年1月現在80台	Zabbixのパフォーマンスデータ
(将来予定)約1,000台	(NVPS： 1秒あたりの監視項目数)： 38.2
アイテム数： 約60,000以上(将来予定)	(2017年1月現在)



最適化に向け挑戦し続けるネクソンのインフラを見守るZabbix

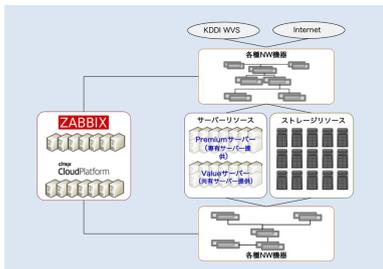
オンラインゲームを世界各国で配信するネクソン社。Zabbixを採用した理由の、オープンソースソフトウェアゆえにライセンス価格を低く抑えられるというコスト面の要因に加え、物理と仮想にまたがり幅広い環境を統合的に監視できるというZabbixの利点についてお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバーの数： 1台	Zabbixがインストールされているハードウェアの情報
監視拠点数： 2拠点	Server： HP DL380 Gen8 x1台
監視対象数： 約1,000台	CPU： Xeon E5-2660 2.20GHz (8core) x 2CPU
トリガー数： 約10,000	メモリ： 32GB HDD： 300GB x 25本
アイテム数： 約20,000	Zabbixのパフォーマンスデータ
ユーザー数： 約30人	(NVPS： 1秒あたりの監視項目数)： 74.51



99.9999%の稼働率を支える運用監視の環境整備

「Quality Cloud」を掲げ、Citrix CloudPlatformをベースに高品質なクラウドサービス「KDDIクラウドプラットフォームサービス」を企業向けに提供しているKDDI社。そのキャリアグレードの品質を支えているのは、Zabbixを活用したたゆみない運用監視によるものです。Zabbixを活用し、早期発見・早期復旧を実現している同社にそのポイントを伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバー数: 約40台
マルチテナント監視: あり
トリガー数: 約800,000
CPUコア数: 4~16コア(用途により異なる)
メモリ: 16GB~128GB(用途により異なる)

Zabbixがインストールされているハードウェア:
仮想マシン及び物理サーバー
冗長化: あり (Active-Active構成)
監視対象機器数: 約20,000台
アイテム数: 約400,000



求められる「スピード感」をAPI連携による自動化で実現

ChefとZabbixとをAPI経由で連携させることにより、サーバー構築に連動してZabbixエージェントをインストールし、さらにサーバーの種類に応じて必要な設定を流し込む仕組みを整えました。導入から運用についてお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバー数: 約30台
冗長化: あり
マルチテナント監視: あり。オンプレミス及びAWS
監視対象機器数:
Zabbixサーバー1台あたり平均20~30台、
最大でZabbixサーバー1台あたり200~250台

トリガー数:
Zabbixサーバー1台あたり平均3,000、
最大でZabbixサーバー1台あたり20,000
アイテム数:
Zabbixサーバー1台あたり平均5,000、
最大でZabbixサーバー1台あたり60,000



「開発サービス」で仮想化環境監視機能を実現

国産クラウドサービス「ニフティクラウド」を提供するニフティ社。「何でもできる」点を評価しZabbixを利用していましたが、仮装マシンを直接監視できないかと考えていました。Zabbix「開発サービス」で実現できた仮想化環境監視機能の導入と運用についてお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

マルチテナント監視: 各拠点にZabbixサーバーを置き複数拠点の監視を実施
Zabbixがインストールされているハードウェア: VMware上の仮想マシン
Zabbixのパフォーマンスデータ (NVPS: 1秒あたりの監視項目数): 全環境合計4,000程度
(最大の環境で1,200程度、今後5倍程度に増加する予定)

※開発サービス: 元々Zabbixに含まれていない機能を、個別の要望に応じて開発し、Zabbix本体に取り込むサービスです。その内容は微調整から大規模なカスタムプロジェクトに至るまでさまざまであり、個々の環境に合わせて「特定機能の開発」と、他のユーザーとともに「一般的な機能の開発」のスポンサーとなるという二通りの方法があります。「仮想化環境の監視機能」は後者の形で、ニフティからの支援を受けて開発され、Zabbix 2.2で正式にサポートされました。(P11参照)



高品質なデータセンターサービス運用をより低コストで実現

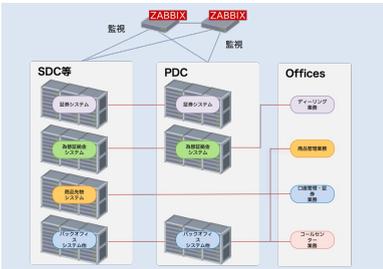
商用監視ソフトウェアを利用していましたが、データセンターサービスを長年提供していると監視対象が増え、商用監視ソフトウェアでは、監視ノード数に比例してライセンス数が増加するため、ランニングコストの上昇が課題になってきました。ソフトウェア本体は無償で利用できるZabbixを導入しコスト削減への期待についてお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバー数: 2台
冗長化: あり
監視対象機器数: 約1,000台



異なるアーキテクチャにまたがる一元監視をZabbixで実現

インターネット専門証券会社の草分け的存在である楽天証券はブロードバンドが広く普及する前からサービスを提供してきました。「とにかくサービスを止めない」ことを目標に掲げています。マルチアーキテクチャ、マルチプラットフォーム対応していることを理由にZabbixを採用に至ったポイントについてお話を伺いました。

全文はこちらから



システム概要

Zabbixサーバー数: 2台
冗長化: あり
監視対象機器数: 1,382台

トリガー数: 5,328
アイテム数: 57,311

Webセミナーに参加しませんか

Zabbixでは、Zabbix監視ソリューションに関する無料のWebセミナーを開催しています。Webセミナーでは、Zabbix監視ソリューションの機能、選ばれる理由、動作環境、最新版Zabbixの新機能、Zabbix社によって提供されているサービス、日本国内のパートナーについてご紹介します。

Webセミナーはどなたでもご参加頂くことが可能ですが、Zabbix監視ソリューションの使用経験が必要となる内容も一部含まれる可能性があります。



<https://www.zabbix.com/jp/webinars>

Zabbixの導入から
運用開始後のサポートまで
ワンストップで提供

アークシステムの Zabbixソリューション

ZABBIX
CERTIFIED PARTNER



バージョンアップ作業支援

バージョンアップ時におけるお客様のお悩みを解決

豊富なバージョンアップ実績をもつ当社が、お客様のさまざまな環境やご要望にあわせたZabbixバージョンアップを支援いたします。

利用中のZabbixバージョンにかかわらず、最適なバージョンアップ方式を提案

お客様の環境、サービスレベルに応じたバージョンアップ支援の提供

OS、ミドルウェアとの同時バージョンアップや、複数Zabbixの統廃合にも対応

お客様環境にあわせたバージョンアップ手順書の納品



※ポジショナルマクロ（位置マクロ）の変換も承ります。
※お客様のご要望、依頼スコープにあわせてお見積いたします。

アプライアンス構築ソリューション

納品後の監視設定が不要なアプライアンス構築パッケージ

Zabbix Enterprise Appliance本体に構築サービス、保守サポート、マニュアル、入門トレーニングを同梱したスタートアップパッケージです。



ZS-5700（Zabbix7.0搭載機）を利用し
およそ200監視対象まで監視可能

ヒアリングシートをご提出いただき
設定・テスト済みのアプライアンスを納品

Zabbix Enterpriseサポート&サブスクリプション
シルバー for Applianceを同梱

販売価格（税抜）：¥948,000.-

※納品後、監視対象へのZabbixエージェントの導入やアラート通知用メールサーバの設定などの作業が必要です。
また現地立ち合いやラッキング等の作業は含まれておりません。
※アプライアンスハードウェア単体の取り扱いもごさいます。

Zabbix運用フェーズにおけるサポート

充実したサポートサービス

操作方法の問い合わせ・トラブルシューティングから、監視設計の詳細まで踏み込んだサポート、監視設定の代行支援まで、Zabbix運用フェーズにおける課題に応じたサポートを提供しています。



Zabbix Enterprise サポート & サブスクリプション

Zabbix社のエンジニアが直接、問題解決をお手伝いするZabbix公式のサポートです。お客様にて直接Zabbixサポートシステムを利用する形でお問い合わせいただけます。(年間契約)



まるごとおまかせZabbix 安心Z

当社のエンジニアがお客様のZabbix環境を把握した上で、問題解決をお手伝いするサポートです。Zabbix社へのお問い合わせを当社で代行します。監視チーム主体でZabbix環境を運用し、技術的な内容に対して対応が難しいお客様にお勧めしています。(年間契約)



監視設定代行・支援

監視設定の追加作業を当社で代行します。急激な監視対象の増加による監視設定の追加作業、担当者が離任し新たな監視設定を追加できなくなった場合など、「必要な時に必要な分だけ」ご利用いただけます。実現したい内容が明確なお客様にお勧めしています。(都度ご契約)



Zabbix サポートプラス

サポート契約に加え、個々の環境に依存した監視設計の詳細まで踏み込んだサポートと軽度な実装作業を実施します。公式サポート外である、監視環境特有の実装も支援します。質疑応答が比較的頻繁に発生し、かつ軽度のものが多く発生するお客様にお勧めしています。(3ヵ月〜ご契約)

	サービス概要	価格
Zabbix Enterpriseサポート & サブスクリプション	お問合せ/ご要望の受付、回答 トラブルシューティング/バグフィックス 各種オフィシャルツールの提供 ナレッジベースの利用	ベーシック: \ 100,000~/年 シルバー: \ 399,000~/年 ゴールド: \ 998,000~/年 プラチナ: \ 1,996,000~/年
まるごとおまかせZabbix 安心Z	お問合せ/ご要望の受付、回答 トラブルシューティング/バグフィックス 各種オフィシャルツールの提供 ナレッジベースの利用 お客様独自環境サポート	スタンダード: \ 499,000~/年 アドバンス: \ 1,498,000~/年
Zabbix サポートプラス	監視設計のノウハウ提供 監視運用の効率化	\ 330,000~/月 (30時間/0.2人月~)
監視設定代行・支援	監視設定の追加・変更・削除作業 (1つのアイテム追加から可能)	ボリュームにより個別お見積

※Zabbix Enterpriseサポート & サブスクリプション、まるごとおまかせZabbix 安心ZはZabbixサーバー1台あたりの費用です。

Active-Active冗長化、プロキシの利用がある場合、別途オプション費用がかかります。

※Zabbix サポートプラスはリモート(オンライン形式)の支援です。

お問い合わせ



〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町24番1号 日本橋箱崎ビル11F

担当: アカウントセールス部

TEL: 03-3666-8140

E-Mail: sales@arksystem s.co.jp

HP: [https:// moz.arksystem s.co.jp/](https://moz.arksystem s.co.jp/)



本サポートは、Zabbixバージョンが**4.0、5.0、6.0、7.0** (4.0以降のLTSバージョン)を対象としています。

※2.2は2019/8月、3.0は2021/2月にサポートが終了しました。

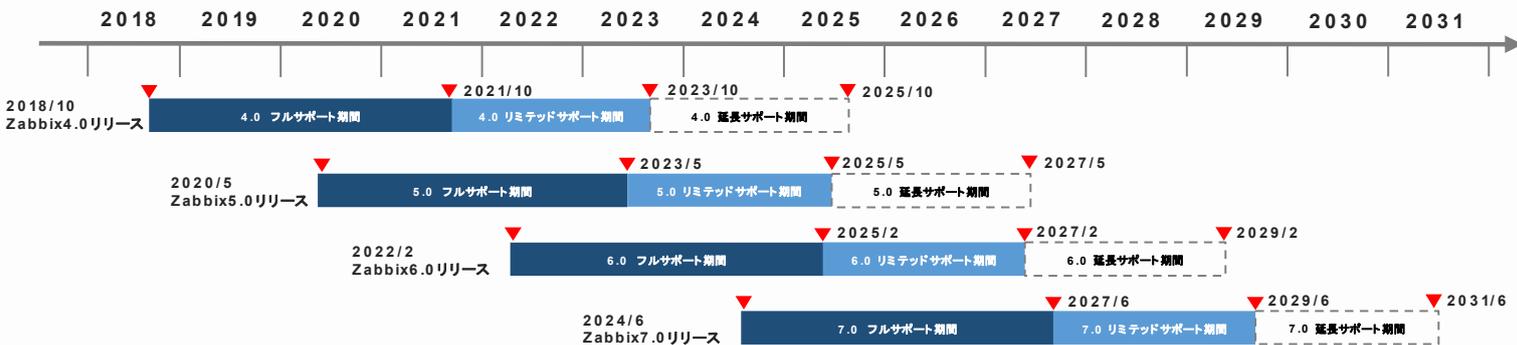
※4.0は2025/10月延長サポート期間が終了します。

※ポイントリリース(二桁目が2か4のバージョン)はサポート対象外となります。

※Zabbix LTSはZabbixサポートをご契約のお客様向けに標準で5年間サポートされます。(3年間のフルサポートと2年間のリミテッドサポート)。

アシスト

サポート期間について



●フルサポート

- ・インストール方法、使用方法、設定方法に関するお問い合わせの回答
- ・問題の原因調査/分析
- ・すべてのレベルのバグフィックス
- ・機能改善要望への対応

●リミテッドサポート

- ・インストール方法、使用方法、設定方法に関するお問い合わせの回答
- ・問題の原因調査/分析
- ・深刻度の高いバグフィックス
- ・セキュリティフィックス

●延長サポート

- ・インストール方法、使用方法、設定方法に関するお問い合わせの回答
- ・問題の原因調査/分析

※リミテッドサポート期間が終了すると深刻度の高いバグの修正、セキュリティフィックスを含むアップデートは行なわれないため、リミテッドサポート期間終了後は最新版へのアップグレードを強くお勧めいたします。

サポートプラン

「スタンダード」サポート

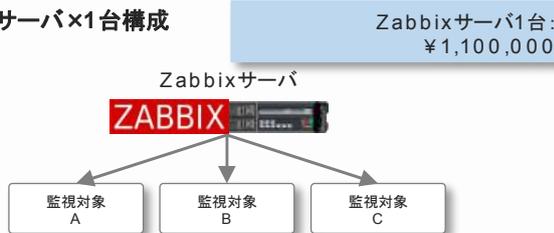
- ・問合せ件数無制限/年

サポート価格(税別)

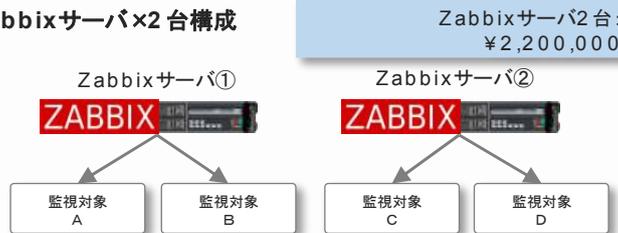
項目	スタンダード
Zabbixサーバ 1台	¥1,100,000
Zabbixサーバ Active-Active構成 2台目以降	¥700,000
Zabbixサーバ Active-Standby構成 2台目以降	¥0
プロキシオプション 1台 / Active-Active構成 2台目以降	¥220,000

サポート構成例 (スタンダードの場合) ※Zabbixサーバの配下に、Zabbixプロキシがある場合は、Zabbixプロキシに対する契約も必要となります。

■Zabbixサーバ×1台構成



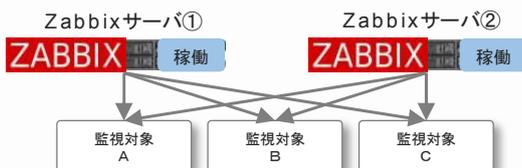
■Zabbixサーバ×2台構成



■Zabbixサーバ Active-Active構成

Zabbixサーバ①と②が同一の監視対象、同一の監視項目を監視していることが条件。

Zabbixサーバ1台: ¥1,100,000
Active-Active構成 2台目: ¥700,000



■Zabbixサーバ Active-Standby構成

通常時は①から監視。
①に異常が発生した際に②をクラスタソフト等で起動する構成。
(コールドスタンバイやZabbixサーバのHAクラスタ機能を使用する場合も本構成と同じになります)

Zabbixサーバ1台: ¥1,100,000
Active-Standby構成 2台目: ¥0



サポート対応環境

サポートバージョン	Zabbix 4.0、5.0、6.0、7.0 (4.0以降の LTS リリース) ※ポイントリリース(6.2など2桁目が偶数(2か4)のバージョン)はサポート対象外となります。ご注意ください。
Zabbixサーバ4.0のサポート対応OS	Red Hat Enterprise Linux 7.x ※64bit を推奨、Cent OS 7.x ※64bit を推奨
Zabbixサーバ5.0のサポート対応OS	Red Hat Enterprise Linux 8.x ※64bit を推奨、※5.0よりGUI接続時の利用ブラウザとしてIE11が対象外となります。
Zabbixサーバ6.0のサポート対応OS	Red Hat Enterprise Linux 8.x、Red Hat Enterprise Linux 9.x Oracle Linux 8.x、Oracle Linux 9.x Amazon Linux 2、AlmaLinux 9.x、Rocky Linux 9.x ※全てx86_64のみ
Zabbixサーバ7.0のサポート対応OS	Red Hat Enterprise Linux 8.x、Red Hat Enterprise Linux 9.x Oracle Linux 8.x、Oracle Linux 9.x、Amazon Linux 2023、AlmaLinux 9.x、Rocky Linux 9.x ※全てx86_64のみ ※AmazonLinux 2023は一部のカスタマーポータルパッケージは未リリースの場合があります。詳細は別途お問い合わせください。また、IPMI監視機能は利用できません。
Zabbixエージェントのサポート対応OS	Windows 2016以降 Red Hat Enterprise Linux 7.0以降 / Oracle Linux 7以降 ※全てx86_64のみ AlmaLinux 9.x以降 / Rocky Linux 9.x以降 ※全てx86_64のみ Amazon Linux 2 / Amazon Linux 2023 ※全てx86_64のみ Solaris (SPARCのみ)、HP-UX、AIX ※商用UNIXのサポート対応バージョンについては別途お問い合わせください。 ※搭載ある場合にも、各ベンダのOS保守提供期間を超過してサポートは行いません。 ※Oracle Linux、AlmaLinux、Rocky Linux環境のサポートは各OSとRed Hat Enterprise Linux間にバイナリ互換がある前提で行います。 ※Oracle Linux、AlmaLinux、Rocky LinuxとRed Hat Enterprise Linux間の非互換事項はサポート対象外です。 ※非互換の原因となる不具合が発生した場合、Zabbix側での対応は行われません。 ※監視対象機器のOracle LinuxへのZabbix Agent導入の可否は機器側に確認して下さい。

サポート対応 データベース

※データベース自体のサポートは含まれていません。
※4.0、5.0の場合はデータベースのバージョンはOS付属のバージョンの利用を推奨
※6.0の場合はデータベースのバージョンはOS付属のバージョンがサポート対応バージョンではないことがあります。

MySQL、MariaDB、PostgreSQL

各データベースの対応バージョンについては以下マニュアルをご確認ください。]

- ▼Zabbix 7.0の場合 <https://www.zabbix.com/documentation/7.0/en/manual/installation/requirements>
- ▼Zabbix 6.0の場合 <https://www.zabbix.com/documentation/6.0/en/manual/installation/requirements>
- ▼Zabbix 5.0の場合 <https://www.zabbix.com/documentation/5.0/en/manual/installation/requirements>
- ▼Zabbix 4.0の場合 <https://www.zabbix.com/documentation/4.0/en/manual/installation/requirements>

サポート内容

インストールに関する問い合わせ	操作方法に関する問い合わせ	弊社ナレッジを利用した回答
Zabbix 社へのエスカレーション	障害対応・トラブルシューティング	不具合時の Zabbix 社へのパッチ提供の要求

サポート対象外事項 (次の機能、および構成については、サポート対象外となります)

- ・Zabbix社提供のハードウェアアプライアンス、仮想アプライアンス
- ・他ベンダによるカスタマイズが施された機能・モジュール・スクリプトに関する事項
- ・お客様にて作成した機能・モジュール・スクリプトに関する事項
- ・APIを利用してお客様にて作成した機能、モジュールに関する事項
- ・Active-Standby構成において、クラスタソフトに関する設定及び問題発生時の対応
※Active-Standby構成についてはシングル構成と同様の環境という前提でサポートを行います。
ZabbixサーバのHAクラスタ機能を使用した構成についてもシングル構成と同様の環境という前提でサポートを行います。
- ・SNMP関連のサードパーティ機能(snmpttrapd/snmptt)に関する事項
- ・Zabbixの前提パッケージ内のサードパーティ機能(httpd/ Nginxなど)に関する事項
- ・ソースコード変更によるカスタマイズに関する事項
- ・Zabbix Share(<https://share.zabbix.com/>)で公開されているテンプレートと付随する設定手順やスクリプトのサポート

サポート制限事項 (サポートによるご回答をしかねる可能性のある事項)

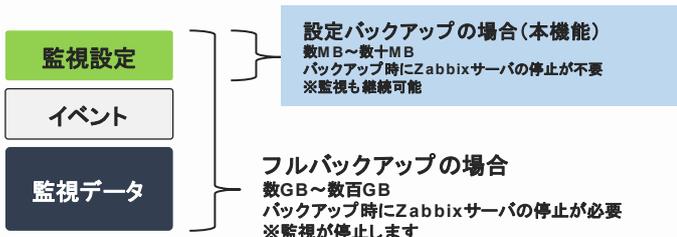
- ・パフォーマンスチューニングに関する事項

サポート契約ユーザー向けのサービス

設定バックアップツール

Zabbix社により開発され、クローズドソースとしてリリースされているZabbixサーバの設定バックアップを行うためのスクリプトです。Zabbixサポートサービスを締結しているZabbixサーバの設定バックアップを行うことができます。

※本ツールの利用期間中はサポートの契約が必要です。
詳細については「Zabbix設定バックアップツール使用許諾契約」をご確認ください。
<https://enterprise.zabbix.co.jp/zabbix-enterprise-license>



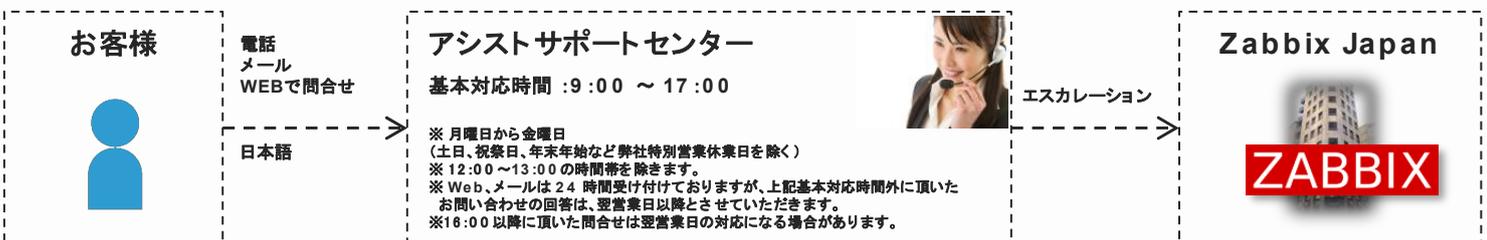
カスタマーポータル

Zabbix社のカスタマーポータルサイトの利用が可能になります。スタンダードの場合はIDが2つ付与されます。

- ナレッジベース
- カスタマーポータル版限定で入手できるエージェントパッケージ (各種UNIX版等)
- FAQ
- 各種プラグイン、ツール
Zabbix設定バックアップツール
Zabbix設定バックアップ同期ツール
Zabbix用SNMPトラップフォーマッタ
バトライト通知プラグイン(Webhook)
SMTP Auth対応日本語メール送信プラグイン
Zabbix API用PHPライブラリ
Zabbix API用Pythonライブラリ
- Zabbix社主催 入門トレーニング無料受講申し込み

※上記ツールはOSやZabbixのバージョンによってリリースされていないケースもございます。
※上記ツールの詳細については以下をご確認ください。
<https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions>

受付及び対応時間



次世代運用ソリューションパック

Zabbix+ジョブ管理で簡単統合運用

属人化しない
簡単操作

🔧 簡単設定

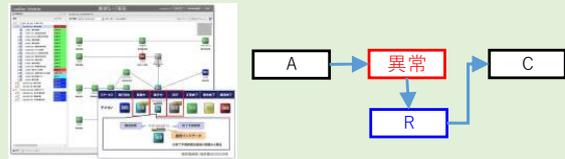
Zabbixの簡単設定&出力



定型業務の実行
(ジョブ実行管理)

⚙️ ジョブ管理

シンプルかつ高機能



非定型業務の実施
(システム異常監視)

📡 監視 ZABBIX

異常をリアルタイムに監視



ブラウザの1画面で
全機能を利用

📱 運用

監視とジョブの結果を確認



本当に効率化できる統合運用
必要な機能を誰でも簡単に

特徴

1 定型業務(ジョブ管理)と非定型業務(システム監視)が
統合運用可能になります

 監視

 ジョブ管理

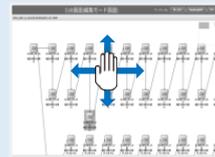
2 はじめて使う方も別製品を利用されていた方も
シンプル&簡単設定で誰でも扱えます



監視項目に
チェック



カレンダーで
計画を確認



直感的な
ジョブ操作

3 可視化&情報絞り込み
効率的な運用画面



異常個所を
表示



異常に応じた
マニュアル表示



大量検知の
抑止

4 複雑な条件も可能
高度なジョブ運用

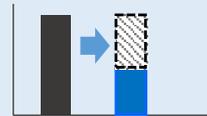


ジョブフローを
柔軟に設定



ドリルダウン
による設計

5 クラウドとOSSを活用
コストを最小化



導入コスト
サーバ、ライセンス
構築費削減



ランニングコスト
監視対象数が増えても
金額は一定

導入効果

属人化による業務の偏りを防止&運用を効率化

属人化防止



- ① 誰でも簡単設定/操作
- ② 最新の設定値を把握
- ③ 担当者に依存しない

運用効率化



- ① 異常発生を即時通知
- ② 原因の早期特定
- ③ 必要な情報のみ通知

自動化推進



- ① 低コストなジョブ管理
- ② クラウド環境対応
- ③ 複雑なスケジュールを設定

VINX

株式会社ヴィンクス

アウトソーシング事業本部 次世代プロダクト部

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-8 東洋紡ビル
TEL : 06-6348-5422 FAX : 06-6342-4423
Mail : open-sales@vinx.co.jp
URL : https://www.vinx.co.jp



最適な監視システム、 思いのままに。

時代が求める監視運用をSRA OSSがZabbixで実現します。

複雑な監視や
通知をしたい



コンサルティング・導入・構築までを 強力に支援します

<サービス内容>

- ・要件に合致した監視構成の提案
- ・導入・設計(ご要望に応じ監視設計も)
- ・構築・テスト
- ・報告書作成

Zabbixを自ら構築したいが 不安がある方向けの、 スペシャリストによる時間制サポート

- ・個別の案件に応じた具体的なお相談が可能。
- ・構築時に利用しやすい3か月間の期間設定、
後払い請求。
- ・同一監視システムの場合、サポート台数無制限。



大規模・高可用な
監視をしたい



導入
コンサルティング

構築支援

バージョンアップ
をしたい



バージョンアップサービス

Zabbixを細部まで知り尽くしたエンジニアによる
確実で安心・安全なバージョンアップを提供

- ・環境調査から設計、実作業、試験までワンストップで提供。
- ・Zabbixに加え、ミドルウェアの変更、OSレベルのアップグレードも対応。
- ・バージョンアップと同時に、複数のZabbixサーバーの統廃合も可能。
- ・アップデート差分について、講演経験豊富なエンジニアからレクチャー。



SRA OSSは、オープンソースソフトウェアを専門に取り扱う会社として20年以上の実績があります。データベースを中心としたミドルウェアを広く取り扱い、サポート、コンサルティングの知見が豊富にあります。



SRA OSSは、Zabbix社から「専門知識、スキル、経験、高度なZabbix導入、統合、サポートの能力がある」と認定されたプレミアムパートナーです。

SRA OSSサポートサービス

Zabbix Enterpriseサポートに プラスアルファの安心を

- ・Zabbix DB が PostgreSQL の場合、チューニングまでサポート。
- ・24時間365日、日本語・英語OK(夜間も日本語で対応可能)
- ・Zabbix 開発元の Zabbix 社との連携による手厚いサポート体制。
- ・Premija Viewer for Zabbix(ビューアー)を無料で利用可能。

サポート

Zabbix Enterpriseサポートサービス

Zabbix社が提供する公式サポートサービス

- ・SRA OSS経由のご契約で、夜間も日本語サポート対応。
- ・ご利用規模に合わせて複数プランの中から予算に合わせて選択可能。
- ・独自のサービスレベル目標として、1営業日以内の回答、または調査経過報告を実施。

SRA OSSの トータルサポート

Zabbixのこと、まずはご相談ください。

豊富なサービスメニューの中から、お客様のニーズに合った最適解をご提案いたします。さらに、Zabbixのみならず他のOSSも組み合わせたサポートも可能です。

OSSのプロフェッショナルとしての知見を生かし、お客様のシステムをトータルでサポートいたします。

プロジェクト実績

・金融機関向け高可用構成・構築支援

Zabbixサーバに加えて、Zabbix DBも冗長化し、Zabbix管理画面のアクセス負荷分散により性能向上も実現

・製造業向けZabbixサーバ統合

バージョンの異なるZabbixサーバをバージョンアップし、サーバ統合も実現

・小売業向けZabbixビューアー開発

業務端末の利用状況を可視化するビューアー開発

世界で最も人気のあるオープンソース統合監視ツールの1つである「Zabbix」の
導入構築から運用保守まで
SCSK が強力にサポートします。

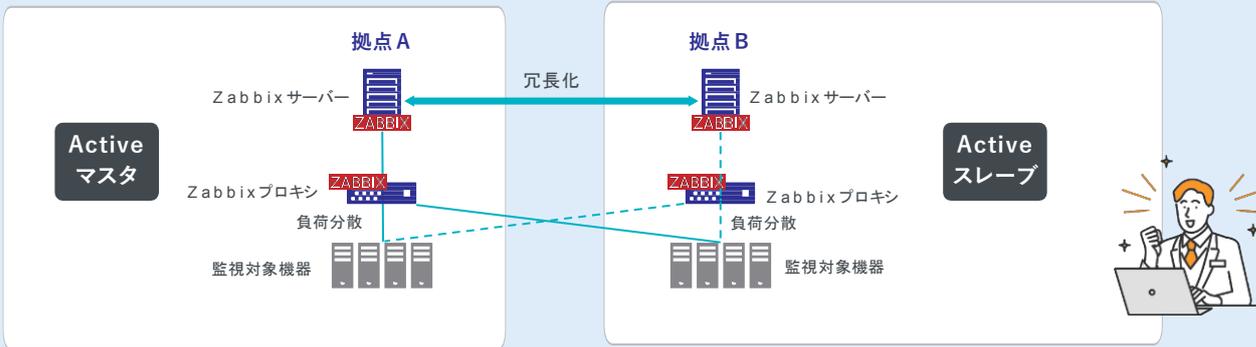


構築サービス

大規模環境(10,000台以上)向け構成

商用ツールからの乗り換えでコスト削減!

<p>課題 ① ライセンス費用の負担が大きい</p>	<p>課題 ② フリーソフトは耐負荷/可用性/セキュリティ等品質面で心配</p>	<p>課題 ③ 監視対象が多すぎて設定作業が大変</p>
<p>解決 ① Zabbix はライセンス費用無し コスト不要で 監視対象機器の追加可能</p>	<p>解決 ② 監視データ収集処理の負荷分散や 冗長性確保が可能。通信暗号化・ ユーザ権限制御にも対応</p>	<p>解決 ③ テンプレート機能による 監視設定の ひな形作成/一括設定</p>



Zabbix自動レポート作成

自動生成でレポート作成工数削減!

<p>課題 ① 運用対象追加に伴うレポート作成の工数が増加</p>	<p>課題 ② 障害インシデントの管理漏れ</p>	<p>課題 ③ 性能管理における設定・工数増加</p>	<p>課題 ④ ChatGPTへの送信データ内に機密情報・個人情報混在する</p>
<p>解決 ① ②</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 障害、性能レポートの自動作成を行いレポート作成の工数を削減 ● インシデント管理漏れを防止 		<p>解決 ③ ④</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マスキングツールを介して機密情報をマスク後 ChatGPT により監視データの分析を自動化 ● 性能管理における検討、設定工数の削減 	



LifeKeeperとの連携

クラスタソフトで高可用性を実現！

課題 ①

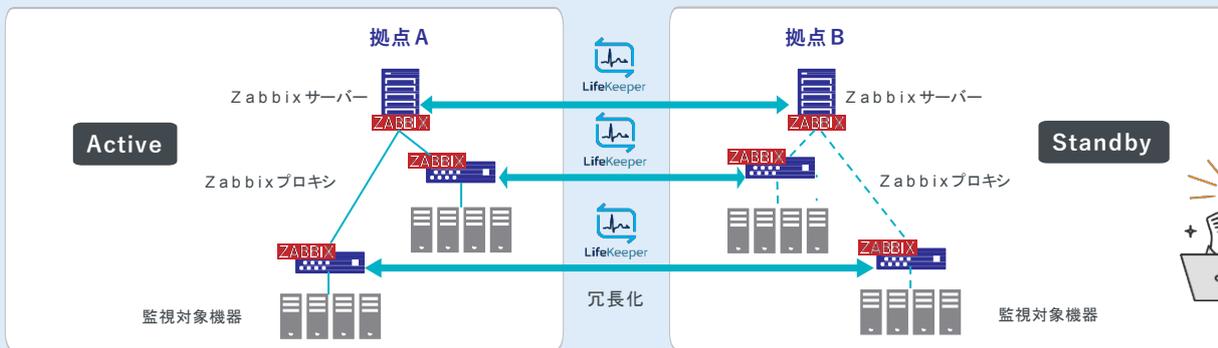
Zabbixサーバーを構成する各MWを冗長化したい

課題 ②

Zabbixプロキシを冗長化したい

解決 ① ②

● クラスタソフト (LifeKeeper) との連携で高可用性を実現



SCSKの強み

スムーズな移行

- 現行の監視ツールから Zabbix へスムーズに移行します。
監視システム構築ノウハウをもとに設定を行うため、スピーディーな導入/実装が可能です。
- お客様に合ったサービスを提供。
オンプレミスや外部データセンター、クラウド等の様々なお客様の環境に合わせて、必要なサービスだけをご利用いただけます。



コスト削減と運用効率の改善

- 現在お使いの運用環境のままコスト削減できます。
監視システムの一元管理により、運用工数を削減することができます。専属要員確保に伴う高コスト体質の改善が可能です。
- お客様の業務効率化。
障害発生時にも、これまで培った運用ノウハウを活かした運用・保守サービスで効率的な対応が可能。
また、リモート運用サービスとの併用で、お客様の定型運用業務をリモートで肩代わりし、業務負荷を軽減します。



安心サポート

- Zabbix プレミアムパートナーのSCSKが、安定して使える監視システムをご提供します。
- 運用の「見える化」でSLAやKPI測定もお任せください。
定期的に運用状況をご報告、専任担当者が責任を持ってサポートします。



デジタルツインで 「設備」の「今」を 3D空間で多拠点をモニタリング



製造現場、ビル設備などでは、施設の効率的な管理と省人化対策が課題です。「ZeugMa」は、現場へ駆けつけなくても、遠隔から現場の状態をリアルタイムで可視化し、IoTセンサーなどのデータをワークスルー・3Dモデルで連携できる、設備管理に特化したソリューションサービスです。



製品機能・特長

一元的な
設備機器管理画面

アラート自動通報
センサーデータ閾値設定

3D空間の施設内を
歩くように巡回

3Dデータによる
設備機器設置状況の把握

お客様の課題に合わせた
画面・機能カスタマイズ

多拠点の統合管理

活用シーン

製造業・工場設備監視

設備の効率的な運用
ダウンタイムの最小化を図る

工場内の設備や生産ラインを3D化
各設備の稼働状況、ステータス情報、異常検知などを監視

データセンター監視

物理的インフラとITインフラを統合的に管理
運用効率と信頼性の向上

ラックや機器の配置を3D化
機器状態監視(CPU・メモリ・温度・湿度・電力消費・ネットワーク接続状況など)

スマートビルディング

異常発生箇所を
迅速・正確に把握

照明、暖房、空調、エレベーターなどのビル設備をモニタリング
エネルギー使用量を把握

危険エリア

入場申請が必要な場所も
迅速な状態確認で時間短縮

自然災害や火災などの緊急事態発生時に3Dモデルで現場確認
センサーデータをリアルタイムに把握

標準機能

カスタマイズ
機能



各種IoTセンサーデータ表示



サーバ監視・障害情報

ステータス表示

アラート表示

稼働監視

各拠点をマッピング

拠点選択でデータ切り替え

複数拠点の統合管理

システムイメージ図



導入ステップグランドデザイン

検討

撮影

データ
トリミング

システム
構築

運用保守
※オプション



最短2週間で
デジタルツインを実現

- ・撮影ポイント検討
- ・取得データ検討
- ・システム構築
- ・環境設計

- ・テスト撮影
 - ・本撮影
- ※撮影規模により時間変動

- ・不要箇所除去
- ・ぼかし処理

- ・システム環境開発
- ・画面開発

- ・差分撮影
- ・画面開発サポート
- ・システム24時間監視

ソリューション紹介

NSW

NSW株式会社 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町31-15 JMFビル渋谷02
 メールアドレス: ml-zeugma@ml.nsw.co.jp
 TEL:03-3770-0096 [受付時間] 09:00~17:00
 (土日・祝日・年末年始を除く)



ZABICOM

システム監視運用ソリューション
ドコモビジネスがフルサポート

ZABBIX
CERTIFIED TRAINER

ZABBIX
PREMIUM PARTNER

ZABICOM とは？

ドコモビジネスが提供するシステム監視運用ソリューションです。
Zabbixによる監視システムの構築から運用、また新しい使い方まで様々なサービスを提供します。

※Zabbix：ラトビアのZabbix LLC社が開発したオープンソースの監視ソフトウェア



ZABICOM が選ばれる4つの特長

高度な専門知識と豊富なノウハウ	お客様環境に最適なシステムを提案	長期保守サポート	独自オプション
世界初のZabbixプレミアムパートナーに認定。15年以上の経験を持つエンジニアが導入のご相談と設計構築を担当、Zabbix認定トレーナーが保守サポートを提供します。	お客様環境に応じて、大規模/複数拠点/クラウド/オンプレなど、あらゆる条件下で信頼の高い監視システムをご提案します。お客様要件に合わせた機能開発にも対応します。	Zabbixの保守期限(最大7年)を超える独自の長期保守サポートを提供。 ※お客様が独自に構築されたZabbixもご相談頂けます ※サポート内容は都度ご相談となります	NTTグループの運用現場で実績を積んだZabbix向けオプション機能を提供。お客様の運用現場におけるお悩みを解決して、業務の効率化を推進します。

Zabbix 認定トレーナーによる確かな支援

■ Zabbix 認定トレーナー紹介



福島 崇

Zabbixロードマップを直接伝える立場で15年以上活動。開発ノウハウを生かしたソースコード解析に定評がある。世界で最も多くの認定技術者を育成したとして、Zabbix LLCから2020年に表彰。



小野 博喜

2007年のZabbix立上げ初期から検証&構築業務に従事。クラウド基盤の監視案件にも携わり、豊富な経験と技術力に基づく仕事には定評がある。



吉田 剛太

2014年よりZabbixに関連する様々な業務に従事。様々な立場でZabbixを活用してきた経験に基づき、お客様の立場に寄り添った相談、解決案の提示に定評がある。Zabbix認定エキスパート資格保有。

ZABICOM ソリューション構築サービス



ご紹介ページはコチラ！

お客様の要件に合わせた環境（クラウド、ハイブリッドクラウド、オンプレ等）に対して監視システムのコンサルティング、設計、構築をワンストップでご提供します。また、既存システムとの連携などのカスタマイズ開発にも対応します。

■ 構築導入実績

監視対象が数十台～数万台の規模システムに対して構築導入実績が多数ございます。
・AWS ・Azure ・Google Cloud
・Smart Data Platform
等への構築導入実績もあります。

■ 他システムとの連携実績

・ServiceNow
・JP1
・HP Operations Manager
等の、他システムとの連携実績があります。

ZABICOM (Zabbix) 保守サポートサービス



ご紹介ページはコチラ！

認定トレーナーによる**サポート体制**

ソースコードレベルでの**高い解析力**

サポート終了バージョンも支援

Zabbix 導入後の不具合、故障、使用方法等について、問題解決をサポートします。

		Zabbix サーバ	
		シングルまたはACT-SBY	ACT-ACT
Zabbix プロキシ	なし	ZABICOM サポート インシデントチケット数：10	ZABICOM サポートプラス インシデントチケット数：15
	あり	ZABICOM サポート プロキシオプション インシデントチケット数：12	ZABICOM サポートプラス プロキシオプション インシデントチケット数：20

※問合せ1事象につき1チケットを消費することとし、1件の問合せに複数事象が含まれている場合は事象毎にチケットを消費します。

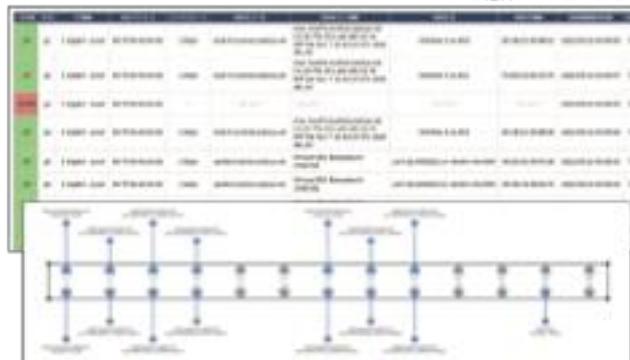
ZABICOM プロダクト

お客様の運用自動化を支援する、様々なZabbix拡張機能を提供しています。

ポート管理表を自動生成
PortMap



ご紹介ページはコチラ！



ラック搭載図を自動生成
RackMap



ご紹介ページはコチラ！



お問い合わせ

docomo business | **NTTコム エンジニアリング**

スマートオペレーションサービス部
オペレーションマネジメント部門

サイト <https://www.zabicom.com/>
メールアドレス zabicom-mkt@ntt.com

- 表記のサービス内容は予告なく変更することがありますので、お申し込み時にご確認ください。
- 記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ZABICOMはNTTコムエンジニアリング株式会社が提供元であり、NTTコミュニケーションズ株式会社が契約締結権限、および包括的な業務受任にもとづき販売しています。

ZABICOM

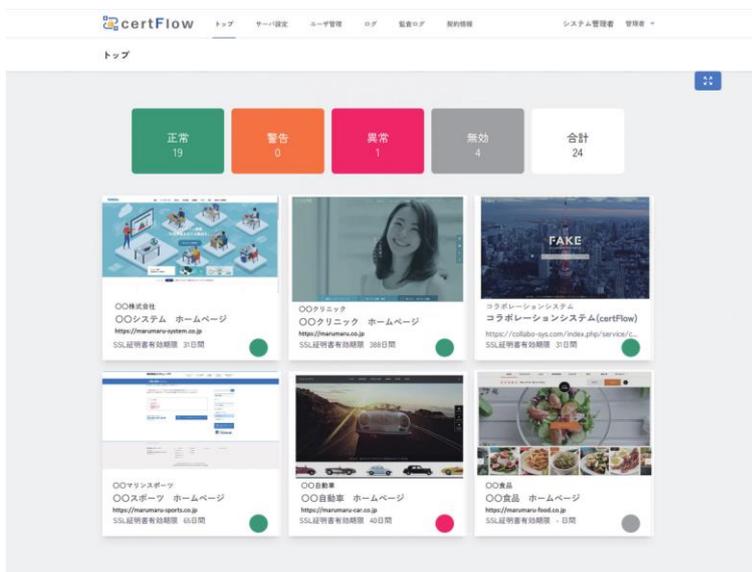
検索 🔍



© NTT Com Engineering Corp. All Rights Reserved.

certFlow

サーバ証明書の有効期限の集中管理・更新を自動化
集中管理と自動化で日々の業務を楽に

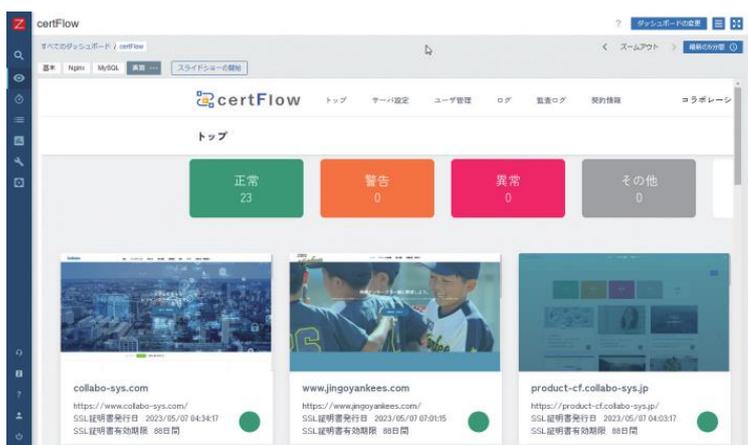


サーバ証明書を まとめて管理・自動化

サーバ証明書を一元管理して期限が近づくと管理者へ通知する他、更新の自動化やサイトのダウン検知も行います。更新作業を自動化することで、更新期限の監視機能により更新漏れの不安からも解放されます。

Zabbixの ダッシュボードに 組み込み可能

ウィジェットとして簡単に組み込むことが可能です。ZabbixのダッシュボードにcertFlowのトップページが表示され、日々の監視に彩りを加えます。



システム管理者の大きな負担となっている年1回のサーバ証明書の更新。同業務は俗人化しているケースが多く、更新忘れや漏れが起きるとWebサービスの中断が発生してしまい信用・品質低下に直結します。certFlow(サートフロー)を導入すれば更新作業を自動化することが可能となり、更新期限の監視機能により更新漏れの不安からも解放されます。

運用イメージ1

サーバ証明書更新の自動化を支援

content

自動化のためのエージェント導入手順が記載されたマニュアルを提供。導入後はcertFlowへ自動で登録され、更新期限を監視します。対応OS、Webサーバの場合は30分程で自動化を開始可能です。



Let's Encryptとは

サーバ証明書の発行局、非営利団体であるISRG(Internet Security Research Group)にて運営されておき、無料で証明書を発行しています。2014年に開始されたサービスで、2020年には証明書の発行数が10億枚を突破したことが公表されました。また、多くの世界的企業がスポンサー賛助金提供を行っています。

運用イメージ2

公開・非公開Webサーバのサーバ証明書の期限を一元管理

content

certFlowの管理サーバがお客様のWebサーバ証明書の更新期限やサイトダウンを監視し、問題が発生するとメール通知にて指定されたアドレスへお知らせします。



certFlow導入イメージ

content

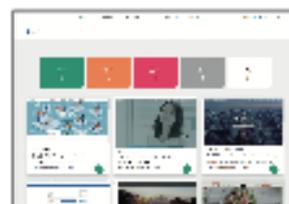
Webサーバにエージェントを導入するとcertFlowへ自動で登録されます。certFlowから通信できないWebサイトも手動で登録が可能です。

①エージェントをインストール



例: WebサーバのOSインストール画面

②ダッシュボード画面へ自動登録



動作要件・利用条件

- ・certFlowは弊社がクラウド上で提供しているWebサービスとなります
- ・無料トライアル、単年契約、複数年一括契約など、ご要望に合わせた契約が可能です
- ・自動更新を行う場合、対象WebサーバはApache、Nginx、IISである必要があります
- ・更新期限のチェックを行う場合、HTTPSが外部に公開されている必要があります
- ・自動更新を行う場合、対象Webサーバがロードバランサー、WAF配下にならなければならない

Microsoft Windows、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。このほかログに記載されている内容については各社ごとの承認なしに仕様、デザイン等を変更することがございますのでご了承ください。

その他、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。このほかログの記載内容は2022年12月現在のものです。

TEL : 092-432-5300 FAX : 092-432-7300

MAIL sales-cs@collabo-sys.jp HP https://www.collabo-sys.com/

CHleru
グループ

ZABBIX
CERTIFIED PARTNER
弊社はZabbixの認定パートナーです

Zabbixワンストップサービス

こんな課題ありませんか？

- ✓ 不要な通知対応や煩雑な監視設定の維持管理などの**ムリ・ムダのないシステム運用**を行いたい
- ✓ ライセンス費用の削減のためOSS製品を使いたいが**運用・保守サポートに不安**がある
- ✓ 運用現場の**生産性を上げたい**

その課題、**CTCS**が解決します！

\\ CTCSの強み //



01. 豊富な構築・保守実績

2011年から年間30件の構築実績を活かし、最適で堅牢なシステムを構築します。また、現在年間約30社/90システムの保守実績から蓄積されるノウハウでお客様の環境に適したサポートを提供します。



02. 運用業務におけるナレッジ

CTCが提供する環境でのDC運用や顧客DCのオンサイト/リモートでの運用などさまざまな運用形態に対応したサービスを提供。30年以上のシステム運用実績と豊富なノウハウ、過去の事例を踏まえた設計・チューニングで運用現場の生産性向上を支援します。



03. 各種運用管理ツールとの連携・構築・保守

CTCSがサービス提供している各種サービスデスクツール・ジョブ管理ツール・統合管理等のツールとの連携提案から連携ツールの構築・保守までご提供します。

認定プレミアムパートナー

CTCSはZabbix商材のサービス提供実績から
Zabbix社のプレミアムパートナーに認定されています。



設計・構築

経験豊富なZabbix認定
スペシャリストが要件の確認
から導入・設定・テスト各種
ドキュメント作成まで対応

CTCSが ワンストップで提供



運用サービス

お客様のご要望にあわせオン
サイトまたはリモートで監視や
設定変更などの運用サービス
を提供



保守サポート

構築SEとサポートエンジニアが
連携し、お客様環境を理解した
迅速なサポートを提供

お問い合わせ先 **CTCシステムマネジメント株式会社**

本社:東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー 9階 E-mail:ctcs-sales@ctc-g.co.jp URL:https://www.ctcs.co.jp



Zabbix運用10年

常時8000台の監視ノウハウで

ZABBIX
CERTIFIED PARTNER

自分で監視、自在に管理

クラウド監視体験

スカイ365は、Zabbixを用いた監視ソリューションの導入コンサルから構築・サポートまで一貫した支援をご提供します。

こんなお悩みは
ありませんか？

クラウドに最適な運用方法を知りたい

自社メンバーで運用を行いたい

Zabbixを中心とした監視運用全般環境を整備したい

Zabbixを活用して安価かつ確実に監視運用を行いたい。



私たちが、Zabbixソリューションで解決します!!

導入コンサル

運用体制に合わせた最適な監視環境をご提案します。

Zabbix設計構築

個別環境に合わせてZabbixサーバーを構築します。

サポート支援

お客様のニーズに沿ったサポートプランをご提供します。

監視運用サービス

SkyCoodle

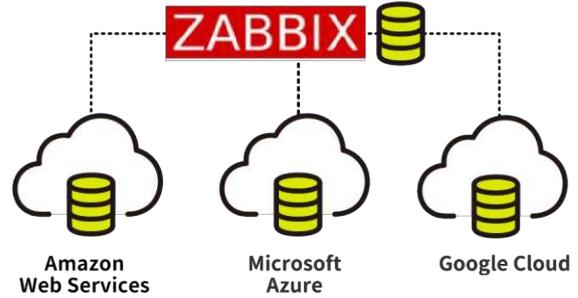
スカイ365が用意する監視環境(Zabbix)や障害管理サービスをご提供します。



Zabbixを運用し続ける エキスパートが支援

導入コンサル

監視対象やお客様の運用体制に合わせてアプライアンス、仮想化・クラウド等最適な監視環境をご提案いたします。システム・サービスの安定稼働を目指し、運用監視業務の軽減とコスト最適化の観点からご支援させていただきます。



Zabbix設計構築支援

システム規模を問わず、お客様環境に合わせたZabbix構築を支援いたします。特にクラウド環境監視は弊社長年のノウハウを基にしたテンプレートをご準備しておりますので、高品質かつスピーディにご提供いたします。また既存Zabbixのバージョンアップもご対応します。

Zabbix構築支援サービス：60万～

サポート支援サービス

Zabbix社公式サポートの提供はもちろん、スカイ365独自サービスとして監視設定等の作業を代行する作業支援サービスを提供いたします。

Zabbix Enterprise サポート&サブスクリプション

	ベーシック 10万円 (年間)	シルバー 39.9万円～ (年間)	ゴールド 99.8万円～ (年間)	プラチナ 199.6万円～ (年間)
ナレッジへのアクセス	✓	✓	✓	✓
年間インシデント数		8	無制限	無制限
サポート対応時間		平日営業時間内	平日営業時間内	24/365
問い合わせ担当者数		1名	2名	3名

スカイ365独自支援サービス：費用は作業時間に応じての個別見積です

監視運用サービス

SkyCoodle

Zabbixを中心とした監視環境の他、チケット管理、レポート、オーダー管理などの運用環境を月額4,000円～でご提供します。また、お客様に代わり、有人対応として24時間365日でのアラート対応体制を提供します。



性能・障害・監視

- Zabbixでの監視検知と通知



障害管理

- チケット管理
- アラートをチケット化し、一元管理



ポータル

- 24時間お問合わせ可能
- 毎月の運用データをレポートで提供



オーダー マネジメント

- 静観設定、通知先のご変更などを即時反映

Sky365



SkyCoodle

株式会社 スカイ365

〒060-0807

北海道札幌市北区 北7条西1丁目1-5
丸増ビルNo.189階

☎ 011-727-0365

受付：平日 9:00～18:00

✉ info@sky365.co.jp

🌐 https://www.sky365.co.jp/



PostgreSQLの監視で安定稼働を実現



DB Monitor for PostgreSQL

あなたのPostgreSQL運用、こんなお悩みがありませんか？

①性能問題の原因がわからない



「レスポンスが遅くなっているが
ボトルネックの見当がつか
ない…」

②PostgreSQLの監視が煩雑



「〇〇の状態を監視したいが
監視設定をどう改善すれば
いいかわからない…」

DB Monitor for PostgreSQLはZabbix等のシステム監視製品と連携し、
PostgreSQLの監視を簡単に実現することで、**お悩みを解決**できます！



オブジェクト単位の
監視により
いち早く原因を特定



複雑な設定は不要
一覧から監視項目を
選ぶだけでOK



POINT !

- ✓ 長年にわたるPostgreSQL保守サポートで
培った**ノウハウを凝縮**
- ✓ VACUUM等のPostgreSQL特有の
性能劣化まで検知
- ✓ Zabbixをご利用中ならUIも変わらず
手軽に導入可能

Item Name	Unit	Host	Value	Color	Group
PostgreSQL(4432) Vacuum (Database) (システム)	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:15:57 657	+60	グラフ
Time From Last Vacuum DB	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:15:55 -1		グラフ
Time From Last Analyze DB	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:15:55 -1		グラフ
Remained Transaction ID	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:15:46 2145668930	-89	グラフ
PostgreSQL(4432) Slow Query (Database) (クエリ)					
PostgreSQL(4432) Slow Query (Database) (クエリ)					
Statement Timeout	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:16:36 0		グラフ
Statement Cancel	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:16:35 0		グラフ
Slow Query	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:16:39 1	+1	グラフ
Slowest Query Time	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:16:37 0		グラフ
Executing Query Time	Ln	906 3650 Zabbix...	20230508 13:16:35 133997	+60426	グラフ

Zabbixでの使用イメージ

PostgreSQL運用をPostgreSQL技術者にお任せも可能！



「DBの"何"を"どう"監視すればいいかわからない」
「技術者のスキルアップが大変」
「DBの障害の監視や対処は専門家に任せてコア業務に注力したい」

こんなお悩みに対してはPostgreSQL技術者が運用をサポートする
サービスもご用意。詳しくはお問い合わせを。

製品に関する詳細、お問い合わせは下記の製品サイトへお願いいたします。無料のお試しのお申込みも受付中です。

<https://jpn.nec.com/postgresql/dbmonitor/top.html>

日本電気株式会社 データ基盤サービス統括部

本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。



OSSミドルウェアサポートサービス

Zabbix, PostgreSQLをはじめとする

OSSミドルウェアに関する高品質なサポートを提供

対応OSS

Red Hat® 製品(AMQ Broker, Streams for Apache Kafka, Apache Camel, 3scale, JBoss® EAP, DataGrid, Ansible®, Keycloak, OpenJDK), **Zabbix**, MIRACLE ZBX, Apache HTTP Server, Apache Tomcat, **PostgreSQL**, Samba, OpenLDAP, sendmail, Postfix, Dovecot, BIND, Hadoop, Spring Framework, Spring Boot

※上記以外にも、以下のOSSは対応実績があります。まずはご相談ください。
Nginx, Fluentd, Drupal, WordPress, その他

サポートサービス内容

1. 問い合わせ対応

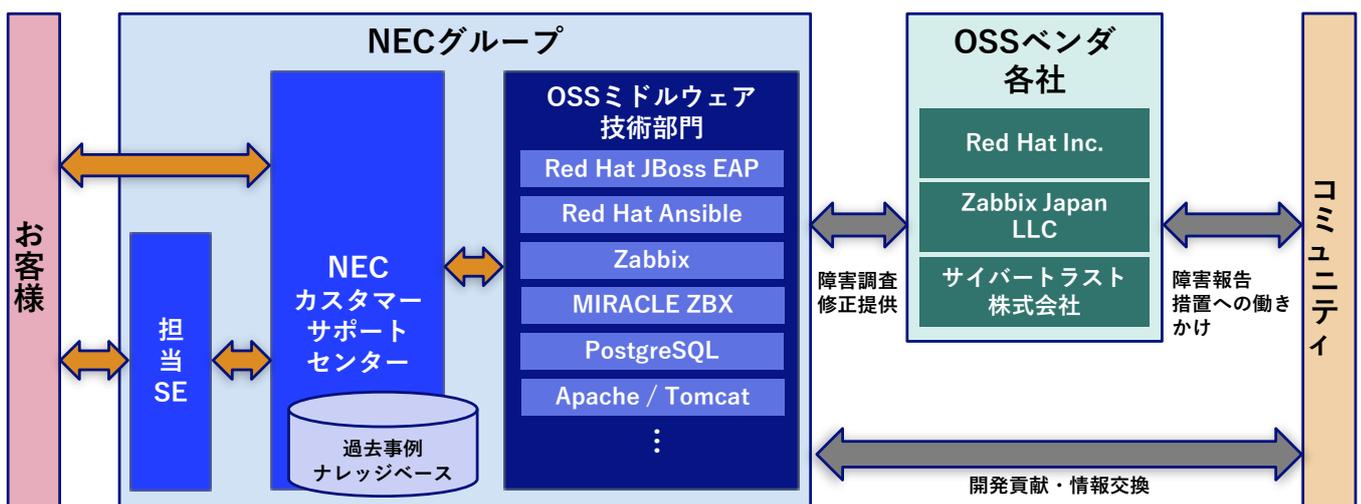
- 対象OSSに関するマニュアルレベルの技術的なお問い合わせに対応します。
- 各種コミュニティや、OSSベンダ各社から提供されているプログラム媒体、リビジョン・アップ/バージョン・アップ版に関するお問い合わせに対応します。

2. 障害対応

- 対象OSSの障害や各種問題について、技術的な支援を行います。
- NECが必要と判断した場合は、コミュニティに対する障害報告と措置への働きかけや、OSSベンダ各社に対するエスカレーションを行います。

サポートサービス体制

お問い合わせの受付/回答は、NECカスタマーサポートセンターで一括して対応します。各種コミュニティ、OSSベンダ各社と連携しつつ、NECのOSSミドルウェア技術部門がバックアップすることで、お客様に高信頼のサポートを提供します。



お問い合わせは、下記へ

NEC OSS推進センター

URL : <https://jpn.nec.com/oss/supportservice/index.html>

E-mail : oss@osspf.jp.nec.com



●Red Hat, JBoss, Ansibleは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.およびその子会社の商標または登録商標です。●その他、本紙に掲載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。●本製品は改良のために予告なしに内容等を変更する場合があります。●本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に関しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お近くの弊社営業拠点にご相談ください。

NEXCOM ODMアプライアンスのご紹介

標準品をベースとした ODM アプライアンス機器

お客様に最適な方法で
お客様独自のアプライアンス構築を



お客様に最適な方法で お客様独自のアプライアンスが

ボディの カラーチェンジ

本体ケースのカラーチェンジは ODM として 200 台ロットより対応致します。ご希望の色をパントーンナンバーでご指定ください。

フロント ステッカー製作

オリジナルフロントステッカーの作成により、社名やロゴ、インターフェイス名を、ボディカラーに合わせたデザインや配色により自由にカスタマイズ可能です。

ステッカーは 200 枚からの作成できます。低価格な初期費用だけで OK。作成したフロントステッカーは弊社でお預かりし、本体の出荷に合わせて貼り付けて出荷します。

BIOS の カスタマイズ

起動時のロゴ表示・デフォルト値の変更等をご希望に合わせて専用 BIOS を作成します。出荷時には BIOS のバージョンや設定値の変更を行います。

ファームの変更

必要に応じてお客様合わせたファームウェアの変更を行います。

新しい形のODMアプライアンスを提供しています。



カラーチェンジやインターフェースのカスタマイズ
フロントステッカーなどオリジナルブランド品の制作

標準品をベースとした
ODM アプライアンス機器の事例

Zabbix Enterprise Appliance



ZABBIX

ZS-7000 シリーズ：中・大規模向けの監視アプライアンス
ZS-5000 シリーズ：中小規模向けの監視アプライアンス

01、02、03 のいずれのソリューションの場合でも、BIOS（デフォルト値の変更やロゴの表示）やファームの変更・OS やアプリケーションのインストールなどが可能です。国内でのアセンブリ、サポート、修理等、殆どのアフタケアは国内で実施いたします。



3つのソリューションに分類

標準品の提供

CPU/Memory/HDD/SSD 等を選択していただき、ネクスコム・ジャパン社内（東京都港区）で組み立て後、出荷テストを経て出荷いたします。その際に専用に作成したフロントステッカーを貼り付けて出荷いたします。



標準品をベースとした ODM アプライアンス機器の提供

標準品をベースとして、I/O の追加や削除、ファンクションのカスタマイズを行います。ボディカラーの変更や外箱の変更も可能です。



フルカスタム製品の提供

搭載する CPU の選定から始まり、オリジナルマザーボードの設計、ケースの設計まで行う完全フルカスタム製品の提供を行います。CPU は Intel 社製品に限らず、NXP/ARM/Marvell 等、特化したノウハウにより開発が可能です。また Linux 等のソフトウェアエンジニアにより、OS 等の下回りの開発を行い、ソフトウェアのサポートも行います。

構築できます。

アプリケーションと
OS イメージ

Linux のイメージ作成をはじめとして、貴社アプリケーションのインストールなど各種キittingサービスを行います。面倒なインストール作業を削減し、到着したその日からすぐにお使い頂けるような状態で出荷可能です。

各種認証取得

標準にて CE と FCC 認証を取得していますが、ご希望に合わせて、VCCI/UL/CCC/KC/BSMI 等の各種認証の取得代行を承ります。

株式会社ネクスコム・ジャパン

〒108-0014 東京都港区芝4-11-5 田町ハラビル9階 URL : www.nexcom-jp.com
TEL : 03-5419-7830 FAX : 03-5419-7832 Email : sales@nexcom-jp.com

Smart log series

「長い期間、ログを保存したい」

「ログサーバーを自分で構築するのはめんどろだし、運用コストが...」

そんなお悩み・課題を解決！
Zabbixサーバーでログ監視ができる
もっとも手軽なSyslogサーバー

シリーズ累計実績

7,000社
突破！

他社同等製品

1/4 コスト
※1

リモート管理

遠隔から対応可
※2

※1 EasyBlocks Syslog HK 27と他社同等製品との比較をしたものです。数値は参考値です。 ※2 リモート管理は当社が提供するSaaS型サービス「WiManage2」をさします。

ログ保存・表示機能



収集したログを本体内に保存し、Web UI上で閲覧できます。ログのフィルタリングルールも搭載しており、トラブル発生時に迅速なログ確認はもちろん、障害発生の見込みとなるログもすぐに見ることが可能です。

こんな用途に最適

- ・複数のサーバー・ネットワーク・UTM等の機器ログを一元管理したい
- ・複数機器のログおよびSNMPトラップ監視がしたい

Zabbixサーバーへのログ転送機能

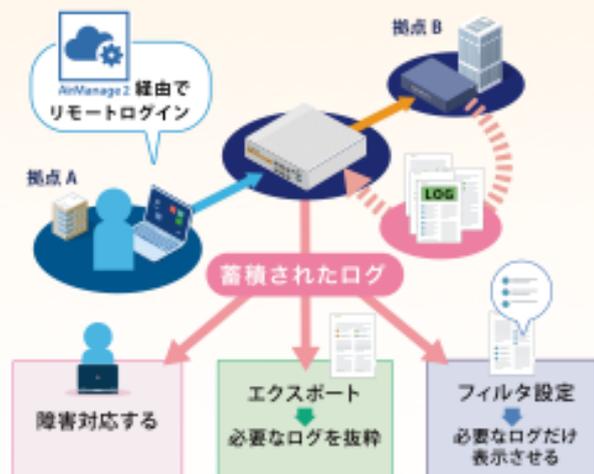


受信した特定の文字列やPriorityに合致したログのみをZabbixサーバーへ転送することで、Zabbixサーバーへの負荷、ストレージ消費量を最小限に抑えたログ監視のシステムを構築する事が可能です。

こんな用途に最適

- ・Zabbix Agentが導入できない機器のログ監視をしたい
- ・構築の手間をかけずにZabbixでログ監視をしたい

遠隔管理・制御

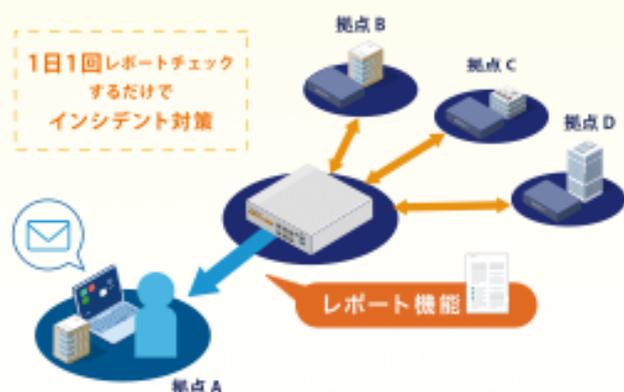


リモートで保守管理ができるSaaS型サービス『AirManage2』が利用でき、遠隔地からログ閲覧や設定の変更が可能です。ルーター機器のログモードの制御もできるので、管理者の負担が大幅に下がります。

こんな用途に最適

- ・トラブル発生時、客先ネットワーク内のログを遠隔から見たい
- ・本体の設定変更をリモートで行いたい

レポート機能 ※NetworkReporterのみ対応



ヤマハ製ルーター(RTXルーター、NVRルーター)やFortinet製UTMの稼働状況を指定のメールアドレスに向けて日々レポートし、ネットワークが正常に稼働しているかどうか、トラブルの予兆がないかなどを確認できます。

こんな用途に最適

- ・インシデントの早期発見をしたい
- ・客先へネットワーク稼働状況のレポートを提供したい

対応機種

ヤマハ製ルーター: RTX830 / RTX1300 / RTX1220 / RTX1210 / RTX1200 / NVR700W / NVR510

Fortinet製UTM: FortiGate 60F / FortiGate 80F

ラインナップ比較

	EasyBlocks Syslog ProLine	EasyBlocks Syslog	EasyBlocks Network Reporter
ストレージ容量ラインナップ	4TB～最大242TB	120GB / 240GB 480GB / 1TB / 2TB	120GB / 240GB 480GB / 1TB / 2TB
ストレージRAID構成	○	-	-
Syslogサーバー機能	○	○	○
レポート機能	-	-	○

お問い合わせ先

Plat'Home
TECHNOLOGY to serve you.

ぶらっとホーム株式会社

東京都千代田区九段北4-1-3 日本ビルディング九段別館3F

TEL : 03-5213-4370

MAIL : sales@plathome.co.jp



製品詳細・資料DLはこちら



Zabbix構築支援サービス

このような課題はありませんか？

- ✓ 最適な監視項目・閾値設定が難しい・・・
- ✓ 誤検知・検知漏れが多く運用が安定しない・・・
- ✓ 運用負荷が高く、人材不足が深刻化する・・・

リンクアット・ジャパンのZabbix構築支援サービスは
監視業務の効率化・コスト削減ができます

POINT 1

様々な
監視ニーズ対応

POINT 2

柔軟な
構築オプション

POINT 3

バージョンアップ/
最適化対応

Zabbix構築支援 実績

- 最新バージョンへのアップデート支援
 - AzureやAWS環境上でのZabbix構築支援
 - インシデント管理ツール連携
 - スキルトランスファーの実施
- …etc.



老朽化Zabbixのリプレイス事例

実施事項

- ・ Zabbix基盤の再構築
- ・ 既存監視項目の新バージョンへのリプレイス
- ・ スキルトランスファーと運用体制構築の支援

監視規模

- ・ サーバ/NW機器：数十台

監視規模

- ・ ￥1,300,000（税抜）※

※ご要望や規模により費用は変動いたします

株式会社リンクアット・ジャパン

☎ 03-6809-1124 (受付：平日9:00～19:00)



URL : <https://zabbix.la-j.com/>



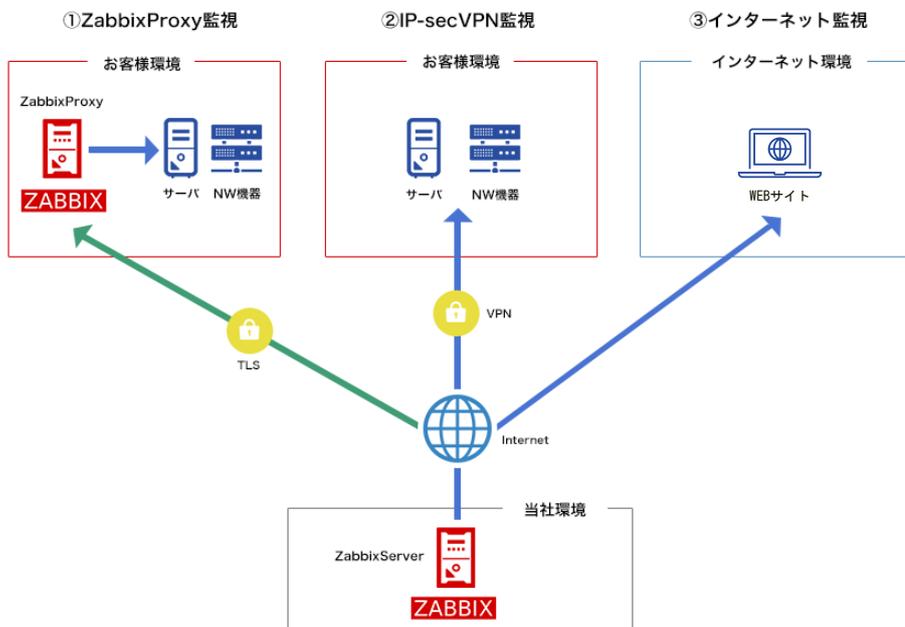
E-Mail : zabbix-sales@la-j.com



✓ 24/365止まらない、提案し続ける運用チームが支援します。

Link @ Managed Service(監視運用サービス)をご利用いただくことで、お客様は監視システムを自社で構築、管理することなく、サーバ、ネットワーク機器、アプライアンス機器などの監視が可能に。

監視運用構成



POINT 1

コア業務に専念できる環境へ

POINT 2

運用設計から実施可能

POINT 3

24/365体制を低コストで実現

サービスプラン	ベーシック	ゴールド
監視時間	24h/365d	24h/365d
メール通知(システム自動発報)	●	●
電話通報	-	●
手順あり一次切り分け	-	●
手順あり一次復旧	-	●
SE対応復旧	-	※都度見積
保守手配	-	※都度見積
監視設定変更	-	●
監視に関する問い合わせ	-	●
初期費用	¥100,000～	¥120,000～
月額基本パック	¥30,000～/10 IPまで	¥70,000～/5 IPまで
監視IP追加オプション① ※合計10IPまで	-	¥15,000～/1 IP
監視IP追加オプション② ※合計11IP以降	¥10,000～/10 IPごと	¥10,000～/1 IP

※個別カスタマイズも可能です。お気軽にご相談下さい。

※掲載価格は全て税抜表記となります

株式会社リンクアット・ジャパン

☎ 03-6809-1124 (受付：平日9:00～19:00)

〒105-0004

✉ E-Mail : zabbix-sales@la-j.com

東京都港区新橋4-5-1 アーバン新橋ビル2F

🌐 URL : <https://zabbix.la-j.com/>





03-4405-7338



sales@zabbix.co.jp



twitter.com/zabbix_jp



facebook.com/zabbixjapan

Zabbix Japan LLC

〒105-0021
東京都港区東新橋2-16-3 カーザベルソーレ8階
www.zabbix.com/jp

ZABBIX